



国際ロータリー第 2650 地区

2025-26 年度

## 会長エレクト研修セミナー

2025 年 3 月 15 日

京都ブライトンホテル



# もくじ

	頁
プログラム	1
出席者一覧	2
2025-26 年度 RI 会長のプロフィール	4
2025-26 年度 RI 会長テーマ講演	5
ロータリー行動計画	8
RI クラブ優秀賞について	9
2025-26 年度 第 2650 地区ガバナーのプロフィール	12
2025-26 年度 第 2650 地区基本方針	13
2025-26 年度 第 2650 地区基本方針 各サイトのご紹介	16
2025-26 年度ガバナー賞について	17
講師 千玄室様 プロフィール	18
地区委員会組織について	19
地区組織表	20
地区幹事会 業務分担表	22
ガバナー補佐担当クラブ一覧	23
会長エレクト一覧（職業分類つき）	24
ディスカッションの進め方	25
地区委員会 PR タイム一覧	26
地区青少年交換委員会よりチラシ	27
年間行事予定表	28
I M組織および予定表（案）	29
公式訪問日程表	30
公式訪問に際してのお願い	31
地区予算について	
・地区研修・協議会での決議事項（案）	33
・幹事報告・送金等主要事務	35
・地区資金会計予算書	36
・ガバナー事務所会計予算書	37
・地区資金特別会計予算書	38
ガバナー月信について	39
PETS 懇親会配席表	40

※ 本冊子については、すべて敬称略とさせていただきます。

## 【 参考資料 】

### >地区リーダーシッププラン（DLP）2025-26 年度版

[https://rid2650.gr.jp/about/download\\_elect/](https://rid2650.gr.jp/about/download_elect/) その他の資料の一番下



### >年次 RI 会長メッセージについて

<https://brandcenter.rotary.org/ja-jp/our-brand/brand-elements/voice-and-messaging/annual-ri-presidential-message>





会長エレクト研修セミナー

プログラム

日時： 2025 年 3 月 15 日（土）13：00～19：00

場所： 京都ブライトンホテル 英の間

（敬称略）

12：30	受付開始	司会 副幹事長予定者	増田 康男
13：00	開会点鐘・開会宣言	ガバナー	中本 勝
	国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー副幹事長予定者	馬場 博嗣
13：05	ガバナー挨拶	ガバナー	中本 勝
13：10	出席者紹介	司会より	
13：15	開講挨拶	地区ラーニングファシリテーター PDG	馬場 益弘
	国際協議会報告・RI 会長メッセージ	ガバナーエレクト	小崎 学
	地区運営方針・重点事業について		
13：50	特別講話	元 RI 理事	
	「クラブ会長の使命と責任」	（公財）ロータリー財団理事長	千 玄室
		パストガバナー	
14：30	休憩		
14：40	グループディスカッション	進行 地区ラーニング副委員長	貴志 英生
	14 グループに分かれてガバナー補佐と各会長との関係強化を図る （幹事会も各グループに合流）		
15：50	休憩		
16：00	地区委員会 PR タイム 各 3 分		地区委員長
17：10	地区財務報告	会計長予定者	富村 将之
17：15	報告並びにご連絡事項	幹事長予定者	小滝 寛
17：20	閉会挨拶・開会宣言・開会点鐘	ガバナー	中本 勝
	休憩 会場移動		
	【夕食懇親会】		
17：30	開会挨拶	ガバナーエレクト	小崎 学
	乾杯	地区ラーニングファシリテーター PDG	馬場 益弘
19：00	閉会挨拶	ガバナー	中本 勝



## 出席者一覧

(敬称略・順不同)

### パストガバナー、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナーノミニー・デジグネート

ガバナー	中本 勝	パストガバナー	佐竹 力總
パストガバナー	千 玄室	パストガバナー 地区ロータリー財団委員長	松原 六郎
パストガバナー	富田 謙三	パストガバナー 地区ラーニングファシリテーター	馬場 益弘
パストガバナー	坂本 克也	パストガバナー	中野 博美
パストガバナー	北河原 公敬	ガバナーエレクト	小崎 学
パストガバナー	中澤 忠嗣	ガバナーノミニー	平野 洋一
パストガバナー	刀根 莊兵衛	ガバナーノミニー・デジグネート	中野 耕太郎

### 2025-26年度ガバナー補佐

京都市域第1グループガバナー補佐	猪奥 隆志	滋賀第2グループガバナー補佐	辻野 宣昭
京都市域第2グループガバナー補佐	小川 睦美	滋賀第3グループガバナー補佐	藤野 潔
京都市域第3グループガバナー補佐	小川 秀明	福井第1グループガバナー補佐	松田 祐一
京都北部ガバナー補佐	下村 真一	福井第2グループガバナー補佐	林 雅則
京都南部第1グループガバナー補佐	中村 長隆	福井第3グループガバナー補佐	大刀 隆雄
京都南部第2グループガバナー補佐	渡邊 敏和	奈良第1グループガバナー補佐	大方 豊
		奈良第2グループガバナー補佐	吉田 勝亮

### 2025-26年度地区委員長

危機管理委員長	柴田 正明	財団資金推進・大口寄付委員長	万殿 慎二
規則・手続委員長	川上 賢正	ポリオプラス・ロータリーカード委員長	中谷 裕二良
会員増強委員長	中嶋 慶喜	地区補助金委員	木下 哲次
公共イメージ委員長	富士川 拓也	社会奉仕委員長	宮倉 靖幸
財務委員長/会計長	富村 将之	インターアクト委員長	田村 正行
職業奉仕委員長	矢野 雅史	ローターアクト委員長	室 公博
国際奉仕委員長	市橋 尚	青少年交換委員長	鈴木 賢司
地区ロータリー財団委員長 パストガバナー	松原 六郎	R L I 委員長	野口 真理子

### 2025-26年度地区ラーニング委員会

委員長(ラーニングファシリテーター) パストガバナー	馬場 益弘	委員	山田 督
委員	平岡 弘行	委員	山形 晃
委員	高木 信一		

### オブザーバー

2026-27年度幹事長予定者	清川 卓二
-----------------	-------

### 2025-26年度幹事会

幹事長	小滝 寛	副幹事長	増田 康男
会計長/財務委員長/RC会長エレクト	富村 将之	副幹事長	八木 悠祐
副幹事長	馬場 博嗣	増強・情報・RLI担当幹事/ 青少年・学友担当副幹事	吉居 明良
副幹事長	藤岡 春樹	青少年・学友担当副幹事/副会計長	葛城 敏史
副幹事長	藤田 幹人	青少年・学友担当副幹事	久下 将稔
副幹事長	藤田 典生		
		ガバナー事務所 事務長	原川 修一郎



【会長エレクト 出席者一覧】

(敬称略)

京 都	
綾部	町井 裕昌
福知山	中垣 隆司
福知山西南	塩見 政勝
亀岡	中西 雅敬
亀岡中央	田中 久喜
京丹後	國村 恵温
京都	細見 良行
京都伏見	四方田 秀喜
京都平安	上田 直紀
京都東	鶴田 哲司
京都東山	安澤 英治
京都北東	西村 泰明
京都イブニング	土井 正樹
京都城陽	川端 幸男
京都桂川	近藤 永太郎
京都北	富村 将之
京都南	木下 博史
京都モーニング	山本 譲司
京都紫野	山口 琢也
京都中	光本 大助
京都西	金澤 宗維
京都乙訓	山下 吉昭
京都洛中	東郷 尚文
京都洛北	森 勝敏
京都洛南	名倉 良一
京都洛西	西村 一郎
京都洛東	篠田 直明
京都嵯峨野	江後 良平
京都さくら	内藤 克敏
京都西北	國枝 恒治
京都西南	里内 忠一
京都紫竹	小橋 泰倫
京都朱雀	福川 雅之
京都田辺	細川 治
京都山城	上村 卓三
京都八幡	佐藤 ゆかり
舞鶴	黒木 寿
舞鶴東	波多野 勝
宮津	今林 大一郎
園部	廣瀬 仙義
宇治	松井 明恵
宇治鳳凰	安井 克典

滋 賀	
びわ湖八幡	山根 利彦
五個荘能登川	佐野 正一郎
東近江	奥田 素之
彦根	石原 成郎
彦根南	樋口 英彰
甲賀	小山 剛
湖南	徳島 りつ子
草津	大西 達也
守山	立入 一道
長浜	中村 彰男
長浜東	林 章浩
長浜北	吉田 真佐恵
近江八幡	永井 智宏
大津	高橋 祥二郎
大津中央	山本 進一
大津東	中森 康德
大津西	山本 崇文
栗東	角 圭介
高島	淵田 泰士
野洲	小西 知
八日市南	藤田 恵子

福 井	
福井	江守 康昌
福井あじさい	山下 徳太郎
福井フェニックス	清水 健史
福井東	桑野 統臣
福井北	森 雅信
福井南	土井 直樹
福井西	藤野 拓三
福井水仙	西井 邦夫
勝山	滝川 博則
丸岡	川上 純幸
三国	平川 幸裕
大野	中川 宗之
鯖江	瀧ヶ花 秀晃
武生	井上 常宏
武生府中	上嶋 賢士
敦賀	宇野 美和
敦賀西	高橋 伊佐美
若狭	橋本 勝洋

奈 良	
あすか	鍵谷 安利
五條	中 純宏
平城京	奥西 信夫
橿原	河村 善一
奈良	福田 一郎
奈良中央	佐藤 謙一
奈良東	岩本 金悟
奈良西	杉村 仁
奈良大宮	高野 治
桜井	北口 直司
大和郡山	西浦 忠彦
やまとまほろば	熊本 かよ子
やまと西和	松下 年成
大和高田	山田 博

Eクラブ	
日本ロータリーEクラブ2650	西川 政美



## マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ Mário César Martins de Camargo

**Santo André ロータリークラブ**  
**ブラジル、サンパウロ**



印刷業界のビジネス・コンサルタントであり、父親が設立した印刷会社 Gráfica Bandeirantes の元取締役。彼のリーダーシップのもと、同社はブラジルや南米のクライアントに印刷物を提供するサプライヤーに成長。

軍学校に通い、ロータリー青少年交換プログラムで米国ミネソタ州セントポールの高校を卒業。ドイツのオフエンバッハにある印刷機メーカー、MAN Roland で 1 年間のインターンシップを経験した後、Fundación Getulio Vargas' São Paulo School of Business Administration より学士号を取得。また、サン・ベルナルド・ド・カンポ法科大学より法学士号を取得。

ブラジルのグラフィック技術協会やブラジル印刷産業協会（ABIGRAF）の会長など、数多くの専門家団体を率いた経験を有する。また、全国産業連盟のサンパウロ州産業連盟（FIESP）代表理事、FIESP 副会長、ラテンアメリカ印刷産業連盟副会長も歴任。フロリダ印刷協会から「Printing Leader of the Americas」賞、NPES（印刷・出版・加工技術サプライヤー協会）から「Global Presidential Print Award」を受賞。

1980 年、23 歳でロータリーに入会。理事と管理委員を歴任し、ブラジルで 4 番目の RI 会長として就任。RI ラーニングファシリテーター、Avoidable Blindness（回避可能な失明）タスクフォースのゾーンコーディネーター、健康問題のタスクフォース中南米コーディネーター、RI 会長代理、規定審議会代表議員など数多くの役割を歴任。また、RI 会員増強委員会、ロータリー財団プログラム財務委員会、国際ポリオプラス委員会にも貢献。

ロータリーの世界的な活動に感銘を受けており、「超私の奉仕によって、ロータリーは、私が知る限り、他に類を見ない独自の世界的アイデンティティを築き上げた。私たちは皆、世界を広げてくれる団体に所属していることを忘れてはならない」と話す。

2020 年のコロナ禍の初期に、二つの目標に着手（一つはロースクール卒業 38 年後の司法試験合格のための勉強、もう一つはイタリア語の勉強）。歴史や伝記の本を読むことと、おいしいワインを味わうことも趣味とする。ロータリー財団特別功労賞受賞者。

ロータリー財団特別功労賞を受賞。デニース夫人と共に、メジャードナー、ロータリー財団ベネファクター。

<https://my.rotary.org/ja/who-we-are/office-of-the-president/president-elect>





## 2025-26 年度会長メッセージのスピーチ

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

国際ロータリー会長エレクト

2025 年 2 月 10 日

敬愛なるガバナーとロータリーリーダーである皆さま、おはようございます。

昨年はこちらに、2024-25年度ガバナーにお集まりいただきました。その際、私は国際ロータリーの会長ノミニーとして、会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調しました。

そして今日、会長エレクトとして皆さんの前に立っている今、ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠であると、これまで以上に確信しています。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。会員は、地球上で最も有能なボランティアのチームです。私は、アトランタ国際大会で、ポリオ根絶のパートナー団体を代表する人物が、ロータリー会員の並外れた献身を称賛したのを聞いて、このことを学びました。外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました。

本日は、会員増強と活性化に向けたロードマップについてお話ししたいと思います。このロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。これらの原則は単なる戦略ではありません。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。トーマジ・ディ・ランペドゥーサが『山猫』で書いたように、「すべてを同じままに保つには、すべてを変えなければならない」のです。

革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。

68歳の私は、仲間たちのコミュニティを見つけることがどれほど充実したものであるかを、身をもって知っています。



私の所属クラブであるサント・アンドレ・ロータリークラブは、150人の会員を擁する活気と伝統のあるクラブです。妻のデニースは、衛星クラブの結成に助力し、50人近い素晴らしい女性たちが自分らしくリーダーシップを発揮できる場を創り出しました。

衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなどは、多様な人びとを惹きつけるために必要な柔軟性の例です。これらのモデルがどこでも通用するわけではありませんが、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。将来のロータリー会員は必ずどこかにいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります。

この18カ月間で地球を6周以上した旅の中で、最も健全な地区には、一貫し、団結したリーダーシップという重要な特徴があることに気づきました。ガバナーが前任者の努力を基盤とし、プログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。一方、トップにおける不和は、時限爆弾のようなものであり、これが会員数の減少という結果を引き起こすことがよくあります。

この旅から得た感動的な瞬間をいくつかご紹介しましょう。ナイジェリアの第9141地区では、サービスの行き届いていない地域に井戸を建設したり、学校に椅子を寄贈したりすることの素晴らしいインパクトを目の当たりにしました。パキスタンでは、2022年の壊滅的な洪水の被災者が、ただ生き延びるだけの生活からより良い未来へと移行できるよう、ロータリーが支援しているスマートビレッジを訪れました。

インドのムンバイでは、ロータリーの補助金で先天性心臓病の治療を受けている子どもたちに会いました。また、別の地域では、緩和ケア病院の外に、がん検診、歯科治療、眼科検診を支援するロータリー財団のロゴが入った救急車が並んでいるのを目にしました。

インドネシアのランブンで、デニースと私は、700世帯の経済が小規模ながら変化し、米を生産する農家の収入が増えるのを目にする機会に恵まれました。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます。ロータリーはすでに、毎年リーダーが交代するという独特な課題に直面しています。これ以上、私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ロータリーがポリオ根絶活動で培ってきた歴史は、私たちに貴重な教訓を与えてくれます。単独でも大きな成果を上げることができますが、力を合わせれば、世界を変えることができるのです。ゲイツ財団、WHO、UNICEFといった団体とのパートナーシップは、230億ドルを投じて40年以上取り組んできたポリオ根絶活動において極めて重要な役割を果たしました。ロータリーが単独でこれほどまでに大きな進展を遂げることはできなかったでしょう。

それならば、会員増強にもこの教訓を活かすべきではないでしょうか。ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。このようなパートナーシップは、「量か質か」と



いう誤った二者択一を排除します。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。

最終的には、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかっています。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

まず、誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。

第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。

第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかいずれかであり、安定した会員基盤というものはありません。

私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。

ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。

行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは、よいことのために手を取りあいます。

これが、2025-26 年度の会長メッセージです：「よいことのために手を取りあおう」

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。

本日この会場を後にする際には、地区でロータリーを成長させるための最善の戦略を学ぶことに焦点を当ててください。ロータリーは、この協議会に多大な時間と資金を投じてきましたが、それはスピーチや派手な演出のためではなく、皆さんが効果的にリーダーシップを発揮するための手段を身につけていただくためです。この投資から得られる見返りは、金銭で測られるものではなく、新会員の入会数、革新的なクラブの創設、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことによって測られるでしょう。

そして、この使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。

成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでいきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。

ご清聴ありがとうございました。



# 行動を通して 変化を生みだす

私たちは、ロータリーの歴史上の決定的瞬間を迎えています。行動計画は、互いのつながりを深め、組織として成長し、ロータリーが地域社会にもたらしている変化についてより効果的にストーリーを伝えるための、戦略的なロードマップとなります。

私たちは、目標を達成するためにあらゆるレベルで協力する機会を生かしています。今後の号では、行動計画の四つの優先事項を実行するためのインスピレーション、励まし、助言となる世界中のロータリー会員の声をお届けします。



## インパクトを もたらす

**私たちは、重点分野に沿って最大のインパクトをもたらすプロジェクトにリソースを注ぎます。**

私たちは、ロータリーの活動を記録し、共有するためのツールとガイドラインを作成するとともに、何がうまく行き、何を継続、開始、終了すべきかを客観的に考えて推奨を行うための評価方法を生み出しています。

## 基盤を広げる

**私たちは、あらゆる活動において「多様性・公平さ・インクルージョン」(DEI)を受け入れ、実践することにコミットしています。**

私たちは、各自が自分にあった方法でつながりを広げ、行動を起こせるようにするための新しい方法を試行しています。

## かかわりを促す

**私たちは、ロータリー会員であるかどうかを問わず、参加者重視の考え方を促しています。**

私たちは、どのように参加したいのかを人びとに問いかけ、それぞれのアプローチを尊重することで、あらゆる人びとの価値を認めるロータリーの姿勢を知ってもらうことに努めています。

## 適応する

**私たちは、組織の俊敏性と対応力を高めるために運営の合理化をめざしています。**

私たちは、クラブ、地区、ゾーンがより効果的にコミュニケーションを図り、協力できるような、物事のやり方を簡素化し、会員が変化に適応できるように支援しています。

クラブでできることを[rotary.org/actionplan](https://rotary.org/actionplan)からご覧ください。



こちらは RI の賞についてです。詳しくは、RI のウェブサイトをご確認ください。

<https://my.rotary.org/ja/news-media/office-president/club-excellence-award>

## クラブ優秀賞（ロータリークラブ）

### 目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞（ロータリークラブ）は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である（RI からのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している）ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が 0 ドルである必要があります。会費の納入は、1 月中旬または 7 月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ロータリークラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を 6 月 30 日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6 月 30 日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6 月 30 日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す 参加者の積極的なかわりを促す	
目標	説明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも 1 つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数



地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数 *
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括 10,000 ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に 1,000 米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数

\* ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブが RI の方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない、地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

参加者の基盤を広げる	
目標	説明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
RYLA 参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援する RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
適応力を高める	
目標	説明



クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

お問い合わせ：そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。

2025 年 2 月改定

RAC 用と IAC 用の優秀賞の詳細や、その他の以下の資料は、RI のウェブサイトにてご確認ください。



#### リソース&参考資料

- クラブ優秀賞 目標と達成方法に関する説明（ロータリークラブ）（PDF）
- クラブ優秀賞 目標と達成方法に関する説明（ローターアクトクラブ）（PDF）
- クラブ優秀賞 目標と達成方法に関する説明（インターアクトクラブ）（PDF）
- クラブ優秀賞 よく尋ねられる質問（PDF）
- My ROTARY アカウントの作り方（PDF）
- インターアクトクラブ情報の更新方法（PDF）

<https://my.rotary.org/ja/news-media/office-president/club-excellence-award>



## 略 歴

国際ロータリー第2650地区  
2025-26年度ガバナー

小崎 学 (こざき まなぶ)



【生年月日】 1962年11月6日  
 【最終学歴】 1987年 3月 同志社大学 文学部 卒業  
 【職業分類】 建設業  
 【職 歴】 1987年 株式会社 ミラノ工務店 入社  
 1989年 株式会社 ミラノ工務店 取締役就任  
 1994年 株式会社 ミラノ工務店 代表取締役社長就任

【ロータリー歴】  
 クラブ関係 2005年4月7日 京都北ロータリークラブ 入会  
 2009-10年度 理事 会員増強委員長  
 2011-12年度 役員 幹事  
 2017-18年度 会長

地区関係 2006-07年度 財団奨学金・学友委員会 副委員長  
 2007-08年度 財団奨学金・学友委員会 委員長  
 2019-20年度 京都市域第一 ガバナー補佐  
 2021-22年度 地区研修委員会 委員  
 2022-23年度 地区研修委員会 委員  
 2023-24年度 地区ラーニング委員会 副委員長

寄付関係 ロータリー米山記念奨学会 米山功労者（第4回マルチプル）  
 ロータリー財団 ベネファクター  
 ロータリー財団 メジャードナー

### 【業界団体 役職の主なもの】

2014年3月 京都商工会議所 常議員  
 2017年10月 京都地方労働審議会 委員  
 2018年5月 (一社)京都府建設業協会 会長  
 2018年5月 京都保証事業審議会 委員  
 2018年6月 (一社)全国建設業協会 理事  
 2018年6月 公益財団法人京都モデルフォレスト協会 理事  
 2020年11月 京都商工会議所 建設産業部会長  
 2024年6月 (一社)全国建設産業団体連合会 副会長

以上



# 2025-26 年度 地区基本方針 「未来へつなぐ」

国際ロータリー第2650地区  
ガバナーエレクト 小崎 学

ロータリーの最大の財産は会員です。

会員がどのようにロータリーと関わるかは様々です。しかし、その基盤には、会員同士が互いを認め合い、支え合う強い絆が存在することが重要です。互いの個性を尊重し合い、一つのクラブとしてまとまること。そして、クラブが今後も活力を維持し、さらなる発展を遂げるためには、強固な基盤を築くことが欠かせません。

更に、クラブを維持、発展させて行くためには、人財の育成は欠かせません。ロータリー歴の長短にかかわらず、今より、より人間的に、またロータリアンとしても成長し資質を向上させることが不可欠です。例会や奉仕活動等のロータリー活動に積極的に参加することで、自ずと成長していくことも活動目標のひとつです。これは私たちロータリアンだけでなく、私たちが関わる青少年たちにも同様の成長ができるようにすることも大切な活動目標です。

今、世界は、劇的なペースで変化しています。これまでの事業やクラブ運営をもう一度見直し、現在、そして未来の、時代にふさわしい形に大胆に再構築する必要があります。クラブの将来を見据えたとき、今このタイミングでそれを行うことが求められると考えます。

革新こそが、変化する世界に私たちが適応する手段なのです。若い新入会員迎え入れるだけでなく、すべてに会員の方々に参加していただかなければなりません。

**ロータリークラブは、会員一人ひとりが主役です。**

各会員が自分の責任を認識し、互いに尊重し合いながら、つながりを強化していきましょう。第2650地区内にある95のクラブも、それぞれが豊かな個性を持っています。国内屈指の会員数とクラブ数を誇る我が地区がお互いの個性を認め合い、府県を超えた強いつながりを築いていきましょう。

つながりは、互いを知り、互いを認め、尊重することから始まります。このつながりこそが、クラブの活性化を促し、奉仕事業の充実や公共イメージの向上、そして会員増強の原動力となります。

## 奉仕事業について

クラブで奉仕事業を計画する際には、次の6つの要素をしっかりと固めることが重要です。

- ・誰のために行うのか（受益者）
- ・なぜ行うのか（地域社会調査）
- ・何をするのか（プロジェクトの内容）
- ・いつ行うのか（9月～4月頃）
- ・どこで行うのか（実施地/場所）
- ・どのように行うのか（ロータリアンの役割）

これらを徹底的に話し合うことで、素晴らしい計画ができ、会員同士のつながりも強化されるでしょう。計画した事業が地域社会や国際社会の課題解決に少しでも貢献できれば、クラブの公共イメージも向上し、会員増強にもつながります。



## クラブの運営と活性化

クラブ内の各委員会も強い絆でつながっています。これを踏まえたクラブ運営は、それぞれのメンバーが参画するクラブの活性化に大いに寄与するでしょう。

クラブの未来を見据え、会員同士のつながりを強化していくことが大切です。それがメンバーのクラブへの帰属意識をさらに深めることになるでしょう。

世の中が急速に変化する中で、ロータリーもその変化に対応し、さらにその先を見据えて変革を行う必要があります。クラブ運営や奉仕事業においても、従来の方法をそのまま踏襲せず、時代の流れに合わせて再考することが求められます。将来を見据えた変革が、クラブの継続と活性化につながるでしょう。

また、時代の変化とともにクラブ運営も進化させていくことと併せて危機管理についても徹底しておく必要もあります。

## 3年間の目標と計画（3-Year Rolling Target / Plan）

国際ロータリーの理事会は、活動と目標の継続性を重視し、2024-25年度をトライアル期間の初年度と定め、地区やクラブに理解と協力を求めています。この方針を理解し、実践することが、時代の変化に対応するために必要です。

## 国際ロータリーの目標

### ・継続性

3年間の目標を設定し、通常の1年間の焦点にとどまらないようにします。

### ・シンプルさと整合性

シンプルで明確な目標設定と達成までの検証、ロータリーの優先事項との整合性により、より大きな成果が期待できます。

### ・地域適応力

クラブが地域に適した目標を設定することで、その存在価値を高めます。

## 具体的なアクション

クラブでは、3年間の目標を設定するために、次期会長候補者や委員長、理事会を巻き込んだ議論が必要になります。場合によっては、委員長の任期を複数年にするなど、継続性を担保する方法を新たに取り入れることも考えられます。また、目標を設定したら、四半期ごとに進捗や達成度を検証してください。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。自分の会長年度を越えてクラブを思い描けば長期的な成功の土台が築かれます。

## 地区委員会運営について

- ・クラブ支援のための地区委員会の強化、ガバナー補佐との連携
- ・参加型のラーニング方式による運営の推進



## 会員増強の重要性

新しい会員を増やすことは非常に重要ですが、会員同士のつながりが強化されることで、会員の退会防止にもつながります。また、奉仕事業を通じてクラブの公共イメージが向上すれば、会員増強にも寄与します。会員増強は、担当委員会だけでなく、クラブ全体の活動が支えているのです。

会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くリソースを投入することができます。

## ロータリー財団

財団の仕組みを理解し、寄付を募るだけでなく、地区補助金やグローバル補助金等、財団のプログラムを活用し、より充実した奉仕活動を推進する。

また、ポリオについては近年ではパキスタンやアフガニスタンで、どのような活動をしているかを知っていただくことにより、ポリオへの積極的な募金を推進する。

また、ポリオの根絶を願い、世界ポリオデー(10月24日)に各クラブ独自の参加方法で必ず参加していただくことをお願いします。

- ・ロータリー財団への支援
- ・年次基金寄付目標 180 ドル以上/会員一人あたり
- ・ポリオプラス寄付目標 30 ドル以上/会員一人あたり  
会員一人 30 ドル達成は 44 クラブ(2023-24 年度)

## 米山奨学会への支援

勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生を支援する奨学金

- ・24,000 円以上/会員一人あたり

## ロータリー希望の風奨学金支援

東日本大震災発生時に 0 歳だった子供が大学生になって卒業するまでの 22 年間を期間として始まった奨学金。

- ・5,000 円/会員一人あたり

国際ロータリーには「超我の奉仕」や「奉仕の理想」という標語があり、ロータリーソングにもその精神が表現されています。奉仕とは、私利私欲を捨て、他者のために尽くすことを意味します。「自分のためではなく、世を照らすため」という心で取り組むことが大切です。ロータリアンとして、私たちは良心を目覚めさせ、真の奉仕を実践する責任があります。

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。よいことのために手を取りあえるクラブを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。



## 各サイトのご紹介



<https://www.japanrotary.club/home>



<https://www.japanrotary.club/3yeartargets>



<https://www.endpoliorotary.club/home>



<https://www.endpoliorotary.club/resource>



## 【ガバナー賞】

### 地区基本方針「未来へつなぐ」

2025 年 7 月 1 日から 2026 年 6 月末日までの期間、下記の要件を満たす事業を完了されたクラブに対して、その努力と功績をたたえることを目的としてガバナー賞が授与されます。

#### 1) 未来へつなぐ部門

##### 「ロータリー行動計画」に沿って

- ① 「インパクトをもたらす」事業
- ② 「参加者の基盤を広げる」事業
- ③ 「かかわりを促す」事業
- ④ 「適応する」事業

上記の 4 つの事業のいずれかに取り組み、企画、準備段階から達成に至るまでの過程を通じ、「よいことのために手を取り合おう」が実現できたとされる事業を第 2650 地区の公式サイトに投稿してください。投稿方法については改めてメールでご案内します。2026 年 6 月末日をもって締め切ります。たくさんのご応募お待ちしております。

クラブでできることを [rotary.org/actionplan](https://my.rotary.org/ja/who-we-are/about-rotary/action-plan) からご確認ください。

<https://my.rotary.org/ja/who-we-are/about-rotary/action-plan>

#### 2) 会員増強部門

今年度の地区基本方針である会員増強の取り組みとして下記のクラブに対して会員増強大賞が授与されます。（ご応募は不要です）

##### ① 会員増強大賞

2025 年 6 月 30 日の会員数から 2026 年 6 月末日の会員数が  
最も増加したクラブ（純増会員数）

##### ② My Rotary 大賞

My Rotary の登録率向上について積極的に推進されたクラブ

（詳細は追ってご連絡します）

以上



# 千 玄室 様 プロフィール

元 RI 理事、元ロータリー財団トラスティ

(公財) ロータリー日本財団理事長、第 2650 地区パストガバナー



大正 12 年京都府生。同志社大学法学部経済学科卒業。ハワイ大学修学。韓国中央大學校大学院博士課程修了。文学博士。昭和 39 年千利休居士 15 代家元を継承。裏千家今日庵 庵主として宗室を襲名。平成 14 年嫡男に家元を譲座し、千 玄室に改名。

「一盃からピースフルネスを」の理念を提唱し、国際的な視野で茶道文化の浸透と世界平和を願い、各国を歴訪。

現在の主な役職に外務省参与、ユネスコ親善大使、日本・国連親善大使（外務省）、日本国 観光親善大使（国土交通省）、公益財団法人日本国際連合協会会長、公益社団法人日本馬術連盟会長、在京都ペルー共和国名誉領事、京都大学大学院特任教授、ハワイ大学教授。国内外で名誉博士号を多数受けている。

紫綬褒章、藍綬褒章、文化功労者国家顕彰、勲二等旭日重光章、文化勲章、内閣総理大臣顕彰、レジオン・ドヌール勲章コマンドゥール（仏）、大功労十字章（独）、聖マウリツィオ・ラザロ騎士団最高位大十字騎士勲章<ナイトの称号を受ける>（伊）、独立勲章第一級（UAE）等受章。小松市名誉市民、京都市名誉市民。ホノルル名誉市民『Key to the City』など海外でも多くの名誉市民を受けている。

## ロータリー歴

1954 年	京都南ロータリークラブ創設に付き、チャーターメンバーとして入会（京都南 RC 名誉会員）
1955～64 年	幹事、会計、副会長、各委員歴任 第 365 地区（現 2650 地区）国際関係委員長
1965 年 7 月	京都ロータリークラブへ移籍（職業分類 茶道）
1972-73 年度	京都ロータリークラブ会長
1975-76 年度	第 365 地区（現 2650 地区）ガバナー
1975-81 年度	ロータリー日韓親善委員長
1978-79 年度	RI 研修リーダー（1982 年以降 4 回）
1980-87 年度	日韓交流委員会 日本委員長
1983-85 年度	国際ロータリー会長諮問委員
1985-86 年度	RI アジア大会 副委員長（於 タイ国バンコク）
1986-87 年度	RI 広報委員会 委員、RI ポリオ撲滅委員会 委員
1988-90 年度	国際ロータリー理事
1992-96 年度	ポリオ撲滅委員会 国内委員長
1998-02 年度	ロータリー財団管理委員（トラスティ）
2002-04 年度	ポリオ撲滅キャンペーン委員（日本国内委員長）
2002-04 年度	2004 年国際大会（於 関西）RI 委員長
2003～08 年	NPO 国際ロータリー日本財団 会長
2005 年	ロータリー100 周年で国際ロータリー栄誉賞 受賞
2009～10 年	一般財団法人ロータリー日本財団 会長
2010～12 年	公益財団法人ロータリー日本財団 会長
2012 年～現在	公益財団法人ロータリー日本財団 理事長
2021 年	日本のロータリー100 周年を祝う会 委員長



**国際ロータリー第2650地区  
地区委員会組織について**

2024-25年度		2025-26年度
諮問委員会		諮問委員会
戦略計画委員会		戦略計画委員会
地区ガバナー指名委員会		地区ガバナー指名委員会
地区ガバナー補佐指名委員会		地区ガバナー補佐指名委員会
危機管理委員会		危機管理委員会
ロータリー希望の風奨学金特別委員会		ロータリー希望の風奨学金特別委員会
地区災害対策基金特別委員会		地区災害対策基金特別委員会
地区ラーニング委員会		地区ラーニング委員会
R L I 委員会		R L I 委員会
ロータリー情報委員会		ロータリー情報委員会
規則・手続委員会		規則・手続委員会
財務委員会		財務委員会
会員増強委員会		会員増強委員会
職業奉仕委員会		職業奉仕委員会
社会奉仕委員会		社会奉仕委員会
青少年奉仕委員会		青少年奉仕委員会
RYLA委員会		RYLA委員会
インターアクト委員会		インターアクト委員会
青少年交換委員会		青少年交換委員会
ローターアクト委員会		ローターアクト委員会
学友委員会		学友委員会
国際奉仕委員会		国際奉仕委員会
公共イメージ委員会		公共イメージ委員会
米山奨学委員会		米山奨学委員会
地区ロータリー財団委員会		地区ロータリー財団委員会
財団資金推進委員会	名称・活動内容変更	財団資金推進・大口寄付委員会
大口寄付・ポリオプラス委員会		ポリオプラス・ロータリーカード委員会
地区補助金委員会		地区補助金委員会
グローバル補助金委員会		グローバル補助金委員会
財団奨学金・平和フェロシップ委員会		財団奨学金・平和フェロシップ委員会
財団資金管理委員会		財団資金管理委員会



国際ロータリー第2650地区  
2025-26年度  
地区組織表

2025年3月13日 現在 (敬称略)

元国際ロータリー理事・元ロータリー財団トラスティ・公益財団法人ロータリー日本財団理事長・地区特別顧問 千 玄室 京都RC									
諮問委員	委員会名	委員長	委 員						委員数
千 玄室 京都RC	諮問		千 玄室 京都RC 神谷 保男 敦賀RC 川端 五兵衛 近江八幡RC 坂本 克也 京都八幡RC 刀根 莊兵衛 敦賀RC 佐竹 力總 京都RC 尾賀 康裕 近江八幡RC 小崎 学 京都北RC	中野 重宏 奈良RC 平井 義久 京都洛中RC 富田 謙三 京都RC 北河原 公敬 奈良大宮RC 田中 誠二 京都東RC 松原 六郎 福井フェニックスRC 中野 博美 京都RC 平野 洋一 福井RC	宮崎 茂和 福井RC 橋本 長平 京都東RC 河本 英典 大津RC 中澤 忠嗣 京都南RC 中川 基成 あすかRC 馬場 益弘 京都西RC 中本 勝 奈良RC 中野 耕太郎 京都洛北RC	24			
	戦略計画	小崎 学 京都北RC	中本 勝 奈良RC	平野 洋一 福井RC	中野 耕太郎 京都洛北RC	4			
	ガバナー補佐		猪奥 隆志 京都中RC 下村 真一 福知山RC 大方 豊 大和郡山RC 辻野 宜昭 五個荘能登川RC 林 雅則 福井西RC	小川 睦美 京都西南RC 中村 長隆 宇治RC 吉田 勝亮 あすかRC 藤野 潔 八日市南RC 大刀 隆雄 武生府中RC	小川 秀明 京都南RC 渡邊 敏和 亀岡RC 南 義彦 栗東RC 松田 祐一 大野RC	14			
	ガバナー指名	小崎 学 京都北RC	佐竹 力總 京都RC 尾賀 康裕 近江八幡RC	松原 六郎 福井フェニックスRC 中野 博美 京都RC	馬場 益弘 京都西RC 中本 勝 奈良RC	7			
	ガバナー補佐指名	小崎 学 京都北RC	松原 六郎 福井フェニックスRC 中野 博美 京都RC	馬場 益弘 京都西RC 中本 勝 奈良RC	尾賀 康裕 近江八幡RC 平野 洋一 福井RC	7			
	危機管理	柴田 正明 長浜RC	尾賀 康裕* 近江八幡RC 片山 隆永 福知山RC 室 公博 京都東RC 緒方 賢史 奈良RC 鈴木 賢司 近江八幡RC 上田 圭悟 綾部RAC	平野 洋一* 福井RC 北之坊 和代 やまと西和RC 中村 廣良 京都洛東RC 島本 太香子 京都西RC 田村 正行 京都西RC 上杉 朗彦 奈良RC	富士川 拓也 あすかRC 松原 六郎 福井フェニックスRC 中野 耕太郎 京都洛北RC 藺田 眞紀 京都西RC	18			
千 玄室 京都RC	ロータリー希望の風 奨学金特別	小崎 学 京都北RC	平野 洋一* 福井RC	北河原 公敬 奈良大宮RC	3				
	災害対策基金特別	小崎 学 京都北RC	平野 洋一* 福井RC 尾賀 康裕 近江八幡RC 小滝 寛 京都北RC	松原 六郎 福井フェニックスRC 中野 博美 京都RC 清川 卓二 福井RC	馬場 益弘 京都西RC 中本 勝 奈良RC	9			
馬場 益弘 京都西RC	地区ラーニング	馬場 益弘 京都西RC	貴志 英生* 福井東RC 山田 督 大津RC	平岡 弘行 京都洛西RC 山形 晃 敦賀西RC	高木 信一 奈良RC	6			
坂本 克也 京都八幡RC	RLI	野口 真理子 大津中央RC	林 博之* 舞鶴RC 東 信子 京都西北RC 水原 健介 京都RC 須賀原 和広 福井RC	福井 正興 京都RC 粕谷 康朋 平城京RC 小川 敏雄 京都平安RC 宇田 毅 大津中央RC	五反田 良樹 京都RC 黒川 泰道 京都乙訓RC 斉藤 寛之 京都乙訓RC 安居 継彦 彦根RC	13			
	ロータリー情報	安田 勝彦 奈良RC	植田 健史* あすかRC 木村 憲一 福井RC 田端 晶子 舞鶴東RC	伊庭 孝明 京都田辺RC 北村 建 五個荘能登川RC 田邊 卓爾 京都RC	菊岡 かつら 京都洛西RC 齊藤 愛夫 三国RC	9			
刀根 莊兵衛 敦賀RC	規則・手続	川上 賢正 福井フェニックスRC	平方 貴之 奈良大宮RC 田中 勝 近江八幡RC	加福 雅和 京都西RC	高井 好信 京都東RC	5			
	財務	富村 将之 京都北RC	浅井 正勝 福井RC	杉下 成之 奈良RC	3				
田中 誠二 京都東RC	会員増強	中嶋 慶喜 甲賀RC	西村 一郎* 京都洛西RC 加藤 有司 福井RC 岡部 孝司 平城京RC	安達 晴彦 京都紫野RC 岸本 登 大津中央RC 鈴木 勝士 大和高田RC	東濱 優 甲賀RC 見谷 頼貞 福井北RC 渡邊 義信 福井RC	10			
中澤 忠嗣 京都南RC	公共イメージ	富士川 拓也 あすかRC	大島 嘉人* 京都洛西RC 福田 一郎 奈良RC 守本 洋季 野洲RC	玉城 博和* 京都西南RC 木戸 邦考 亀岡RC 田中 憲司 湖南RC	藤本 潤一 福井RC 前川 貴洋 奈良RC	9			
北河原 公敬 奈良大宮RC	職業奉仕	矢野 雅史 京都洛西RC	村島 靖基* 大和高田RC 井筒 平和 京都洛中RC 村中 洋祐 福井RC 太田 淳 綾部RC 上原 博一 大津東RC	西脇 眞次* 京都南RC 河口 陽一 奈良RC 中島 健 宇治鳳凰RC 斎藤 潤 五條RC 宇根田 卓 京都朱雀RC	荒川 太郎 湖南RC 木村 丈展 福井フェニックスRC 中村 真啓 Eクラブ 角 貴弘 京都西南RC 安田 高玄 八日市南RC	16			
佐竹 力總 京都RC	社会奉仕	宮倉 靖幸 五條RC	桐木 孝和* 京都洛西RC 市原 洋晴 宇治RC 大島 國裕 奈良RC 山崎 功詔 京都西RC	小牧 靖彦* 京丹後RC 木村 元 長浜東RC 寺本 光宏 福井RC	藤井 弘実 近江八幡RC 松村 美貴 福井フェニックスRC 八木 悠祐 京都北RC	11			

\*印は副委員長  
日本ロータリーEクラブ2650は、Eクラブに省略

諮問委員・パストガバナーは就任順、その他委員はアルファベット順が基準



国際ロータリー第2650地区  
2025-26年度  
地区組織表

2025年3月13日 現在

(敬称略)

諮問委員	委員会名	委員長	委 員						委員数
中本 勝 奈良RC	青少年奉仕	徳尾 隆次 京都西RC	小川 文齋* 京都RC 中西 良仁 京都洛東RC 柴田 正明 長浜RC 上田 圭悟 綾部RAC	福村 浩之 奈良RC 尾形 裕明 奈良RC 鈴木 賢司 近江八幡RC 吉川 裕丈 京都洛西RC	中村 廣良 京都洛東RC 大西 弘祥 京都西RC 田村 正行 京都西RC			12	
	RYLA		朝廣 佳子* 奈良RC 伴戸 恒夫 京都紫野RC 諸 美弥子 京都田辺RC 高木 政明 京都洛西RC 吉田 直史 京都洛東RC	竹山 良三* 福井北RC 平松 隆一 湖南RC 向 真史 八日市南RC 田中 雅弘 京都洛西RC	足達 保樹 奈良RC 河合 洋典 武生RC 村上 武史 京都紫野RC 山内 喜代美 福井東RC			13	
	インターアクト	田村 正行 京都西RC	小島 裕史* 京都平安RC 有馬 憲治 奈良RC 堀 康人 福知山西南RC 倉田 智史 奈良大宮RC 谷尾 準一 武生RC 山田 将宏 京都洛東RC	才門 俊文* 京都洛中RC 藤本 邦宏 彦根南RC 川上 顕慶 奈良西RC 杉本 悟洋 びわ湖八幡RC 辰馬 雅子 京都洛西RC	宇野 晃成* 武生RC 飛田 幸平 福井北RC 郡 正樹 京都東山RC 田中 聡一郎 守山RC 津田 明 守山RC			17	
	青少年交換	鈴木 賢司 近江八幡RC	前田 知洋* Eクラブ 福村 浩之 奈良RC 北山 利通 京都西RC 酒井 宏和 奈良RC	諸川 穰* 彦根南RC 堀 琢也 福井北RC 仲田 吉儀 京都東RC 高野 治 奈良大宮RC	荒木 宏信 福井北RC 片山 喜一 長浜RC 西小路 佳代 京都モーニングRC			12	
	ローターアクト	室 公博 京都東RC  上田 圭悟 綾部RAC	尾形 裕明* 奈良RC 岩井 慶子 京丹後RC 岡本 高昌 大和高田RAC 八木 透 京都中RC	佐藤 祐子* 大津RC 熊崎 紀一郎 京都西RC 大橋 洋 京都洛北RC	藤居 昌幹 長浜RC 長谷 美左子 福井RC 大嶋 良雄 福井水仙RC			12	
	学友	緒方 賢史 奈良RC	森田 耕司* 京都西RC 石原 久歳 湖南RC 才門 俊文 京都洛中RC	今西 敏行 京都南RC 片山 隆永 福知山RC 鈴木 賢司 近江八幡RC	井村 裕治 福井北RC 岡本 高昌 大和高田RAC 吉田 直史 京都洛東RC			10	
尾賀 康裕 近江八幡RC	国際奉仕	市橋 尚 京都南RC	藤澤 哲也* 京都南RC 北口 直司 桜井RC 太田 裕久 京都RC	高橋 靖* 樫原RC 成山 勲英 福井フェニックスRC 酒井 宏和 奈良RC	内田 リカコ* 桜井RC 野口 真理子 大津中央RC			9	
中野 博美 京都RC	米山奨学	片山 隆永 福知山RC	宮本 一幸* 大津RC 山田 寿治* 武生府中RC 久保田 浩 びわ湖八幡RC 嶋津 慶子 彦根RC 高力 美佐子 京都洛西RC 山添 宏明 宮津RC	中村 篤人* 京都紫竹RC 英 貴子 福井RC 大江 偉夫 京都南RC 菅原 啓子 京都平安RC 丹生 葉路 舞鶴RC	成田 和哉* 奈良大宮RC 池永 輪香子 奈良RC 関 將之 樫原RC 多田 順子 福井北RC 鳥居 憲治 長浜東RC			17	
松原 六郎 福井フェニックスRC	地区ロータリー財団	松原 六郎 福井フェニックスRC	木下 哲次* 京都南RC 河合 典之 京都南RC 中谷 裕二良 大和郡山RC	大橋 浩志* 福井フェニックスRC 城戸 利枝 福井RC 西枝 英幸 京都西RC	井村 裕治 福井北RC 万殿 慎二 京都桂川RC			9	
	財団資金推進・大口寄付	万殿 慎二 京都桂川RC	野村 直之* 福井RC 村田 雅明 京都南RC 西川 竣治 びわ湖八幡RC 田中 富美夫 舞鶴東RC	井川 正隆 京都東山RC 中川 浩邦 長浜RC 西村 泰明 京都北東RC 吉岡 健二 草津RC	喜多 輝昌 大和高田RC 中谷 裕二良 大和郡山RC 笹尾 昌敬 鯖江RC			12	
	ポリオプラス・ロータリーカード	中谷 裕二良 大和郡山RC	西村 泰明* 京都北東RC 山内 みづえ 福井東RC	小林 洋之 大津RC	岡村 義郎 奈良RC			5	
	地区補助金	西枝 英幸 京都西RC	堀内 眞治* 奈良大宮RC 浜崎 大祐 大津RC 木下 哲次 京都南RC 中井 一雄 京都南RC 竹脇 義成 栗東RC	大橋 浩志* 福井フェニックスRC 日置 友純 福井あじさいRC 近東 宏佳 奈良RC 大谷 俊介 京都西RC 山田 兼一郎 京都洛東RC	山本 憲宏* 八日市南RC 井澤 茂 福井北RC 南 聡 京都モーニングRC 佐々木 太郎 京都北RC 吉川 弘晃 樫原RC			16	
	グローバル補助金	城戸 利枝 福井RC	永井 智亮* 京都東山RC 池田 一博 福井東RC 栗田 彩奈 奈良RAC 重田 将利 びわ湖八幡RC	柳澤 育代* 奈良RC 木下 昌秀 京都南RC 増井 義久 奈良大宮RC 内田 リカコ 桜井RC	古川 政博 長浜北RC 児島 賢 京都西RC 中村 道一 京都伏見RC			12	
	財団奨学金・平和フェローシップ	井村 裕治 福井北RC	仲田 順英* 京都南RC 川口 ひとみ 野洲RC	中嶋 欣成* 奈良RC 森 幸治 京都洛中RC	伊東 忍 京都洛西RC 杉本 雅彦 京都南RC			7	
	財団資金管理	河合 典之 京都南RC	北尾 剛久* 京都西RC	井上 玲子 宇治鳳凰RC	田中 裕司 京都RC			4	



2025-26年度 地区幹事会 業務分担表

担 当			氏 名	内 容
地区ガバナー			小崎 学	
地区幹事長			小滝 寛	
統括	担当副幹事長 増田 康男	副幹事長	馬場 博嗣 藤岡 春樹 藤田 幹人 藤田 典生 小島 英裕 増田 康男 毛利 泰巳 谷口 晋也 八木 悠祐	諮問(委)、戦略計画(委)、ガバナー指名(委)、 ガバナー補佐指名(委)、ガバナー補佐研修セミナー、 ガバナー補佐会議、ガバナー補佐との連絡・調整、 危機管理(委)、ロータリー希望の風奨学金特別(委)、 災害対策基金特別(委)、規則・手続(委)、 地区ラーニング(委)、R I ・日本事務局全般、 ガバナー事務所管理全般、幹事会管理、幹事会議事録作成
財務		会計長	富村 将之	財務運営管理、財務(委)、ガバナー事務所会計全般管理
		副会計長	葛城 敏史	
公式訪問	担当副幹事長 小島 英裕	幹事	松宮 嘉孝	公式訪問の日程管理、随行者管理、ガバナー補佐との連絡・調整、 訪問クラブへの事前連絡・報告書管理、交通・宿泊の手配
		副幹事	横井 有二	
公共イメージ ・月信	担当副幹事長 毛利 泰巳	幹事	佐々木 太郎	ガバナー月信の発行、写真撮影・保管、 地区ホームページ、「ロータリーの友」、「ロータリー文庫」、 対外広報、各メディア対応、公共イメージ(委)
		副幹事	村上 隆 角田 龍平	
大会・セミナー	担当副幹事長 馬場 博嗣	幹事	中村 高之	地区大会、地区研修協議会、会長エレクト研修セミナー（PETS）、 地区リーダー/チーム研修セミナー、合同地区委員会、I M
		副幹事	大屋 重弘	
増強・ 情報・RLI	担当副幹事長 谷口 晋也	幹事	吉居 明良	会員増強(委)、ロータリー情報(委)、R L I (委)
		副幹事	北村 仁資	
職業奉仕 ・社会奉仕	担当副幹事長 八木 悠祐	幹事	清水 忠行	職業奉仕(委)、社会奉仕(委)
		副幹事	藤田 典生 中村 高之	
国際	担当副幹事長 藤田 典生	幹事	川村 忠史	国際奉仕(委)、国際大会
		副幹事	藤本 稔 佐古 ウスビ	
青少年・学友	担当副幹事長 藤岡 春樹	幹事	植村 一夫	青少年奉仕(委)、R Y L A (委)、インターアクト(委)、 青少年交換(委)、ローターアクト(委)、学友(委)
		副幹事	安藤 正倫 葛城 敏史 久下 将稔 増田 康男 吉居 明良	
財団・米山	担当副幹事長 藤田 幹人	幹事	田中 嘉人	地区ロータリー財団(委)、財団資金推進・大口寄付(委)、地区補助金(委)、 ホリオパス・ローターカード(委)、グローバル補助金(委)、財団資金管理(委)、 財団奨学金・平和フェロシップ(委)、米山奨学(委)
		副幹事	木下 直樹 松川 重樹	

(副幹事長・副幹事はABC順)



国際ロータリー第2650地区  
2025-26年度  
ガバナー補佐並びに担当クラブ一覧

担 当 地 域	氏名 (敬称略)	所属クラブ (RC)	職業分類	就任 年数	担 当 ク ラ ブ	クラブ数
京都市域 第1グループ	猪奥 隆志	京都中	自動車整備業	1年目	京都、京都北、京都紫野、京都洛中、京都市中、京都紫竹、京都モーターニング	7RC
京都市域 第2グループ	小川 睦美	京都西南	ソフトウェア開発	2年目	京都西、京都西南、京都西北、京都洛西、京都桂川、京都嵯峨野、京都平安、京都さくら	8RC
京都市域 第3グループ	小川 秀明	京都南	コーヒー製造	1年目	京都南、京都東、京都東山、京都伏見、京都洛北、京都洛南、京都洛東、京都北東、京都朱雀	9RC
京都北部	下村 真一	福知山	建築設計	1年目	福知山、舞鶴、綾部、宮津、京丹後、舞鶴東、福知山西南	7RC
京都南部 第1グループ	中村 長隆	宇治	歯科医	2年目	宇治、京都城陽、京都八幡、京都山城、宇治鳳凰、京都田辺	6RC
京都南部 第2グループ	渡邊 敏和	亀岡	米菓製造販売	1年目	京都乙訓、亀岡、京都イブニング、園部、亀岡中央	5RC
奈良県 第1グループ	大方 豊	大和郡山	醤油製造	3年目	奈良、大和郡山、奈良西、奈良大宮、平城京、奈良東、奈良中央	7RC
奈良県 第2グループ	吉田 勝亮	あすか	木材販売	3年目	橿原、五條、大和高田、桜井、やまと西和、あすか、やまとまほろば	7RC
滋賀県 第1グループ	南 義彦	栗東	ホタル業	1年目	大津、草津、大津西、大津東、高島、栗東、大津中央	7RC
滋賀県 第2グループ	辻野 宜昭	五個荘能登川	総合建設業	1年目	近江八幡、甲賀、守山、五個荘能登川、野洲、びわ湖八幡、湖南	7RC
滋賀県 第3グループ	藤野 潔	八日市南	食品卸	2年目	長浜、彦根、東近江、長浜東、彦根南、長浜北、八日市南	7RC
福井県 第1グループ	松田 祐一	大野	外科医	1年目	福井、勝山、大野、福井南、福井東、福井フェニックス、福井あじさい	7RC
福井県 第2グループ	林 雅則	福井西	学校教育	3年目	鯖江、福井北、三国、丸岡、福井西、福井水仙	6RC
福井県 第3グループ	大刀 隆雄	武生府中	住宅リフォーム	2年目	武生、敦賀、若狹、武生府中、敦賀西	5RC

日本ロータリーEクラブ2650はガバナー直轄



【グループ別 会長エレクトー覧並びに職業分類】

(敬称略)

京都市域第1グループ		
京都	細見 良行	美術館
京都北	富村 将之	税理士
京都モーニング	山本 譲司	旅行業
京都紫野	山口 琢也	神道
京都中	光本 大助	瓦工事
京都洛中	東郷 尚文	家具製造
京都紫竹	小橋 泰倫	和装小物 and 雑貨製造
京都市域第2グループ		
京都平安	上田 直紀	日本語学校、人材紹介
京都桂川	近藤 永太郎	幼稚園
京都西	金澤 宗維	茶道
京都洛西	西村 一郎	総合レンタル
京都嵯峨野	江後 良平	税理士
京都さくら	内藤 克敏	電気工事業
京都西北	國枝 恒治	内科医
京都西南	里内 忠一	青果物販売
京都市域第3グループ		
京都伏見	四方田 秀喜	コンビニエンスストア
京都東	鶴田 哲司	電器機械器具卸売
京都東山	安澤 英治	特定行政書士
京都北東	西村 泰明	損害保険
京都南	木下 博史	食堂
京都洛北	森 勝敏	建築設計
京都洛南	名倉 良一	整形外科医
京都洛東	篠田 直明	経営コンサルタント
京都朱雀	福川 雅之	麺類製造
京都北部グループ		
綾部	町井 裕昌	測量士
福知山	中垣 隆司	石材販売
福知山西南	塩見 政勝	石油販売
京丹後	國村 恵温	仏教
舞鶴	黒木 寿	弁護士
舞鶴東	波多野 勝	電気計装計測工事
宮津	今林 大一郎	不動産賃貸業
Eクラブ		
日本ロータリーEクラブ2650	西川 政美	学習塾

京都市域第1グループ		
京都城陽	川端 幸男	内装仕上業
京都田辺	細川 治	弁護士
京都山城	上村 卓三	割烹料理
京都八幡	佐藤 ゆかり	飲食業
宇治	松井 明恵	教育
宇治鳳凰	安井 京典	和菓子製造
京都市域第2グループ		
亀岡	中西 雅敏	不動産業
亀岡中央	田中 久喜	税理士
京都イブニング	土井 正樹	外科医
京都乙訓	山下 吉昭	不動産売買
園部	廣瀬 仙義	自動車整備
滋賀第1グループ		
草津	大西 達也	電気工事
大津	高橋 祥二郎	銀行
大津中央	山本 進一	電気工事
大津東	中森 康徳	映像制作
大津西	山本 崇文	自動車修理業
栗東	角 圭介	新聞販売業
高島	洲田 泰士	屋外広告業
滋賀第2グループ		
びわ湖八幡	山根 利彦	損害保険
五箇荘能登川	佐野 正一郎	造園業
甲賀	小山 剛	環境サービス業
湖南	徳島 りつ子	近江牛販売・レストラン
守山	立入 一道	造園
近江八幡	永井 智宏	薬剤師
野洲	小西 知	建具製造
滋賀第3グループ		
東近江	奥田 素之	神職
彦根	石原 成郎	レストラン
彦根南	樋口 英彰	社会保険労務士
長浜	中村 彰男	印刷
長浜東	林 章浩	木材加工
長浜北	吉田 真佐恵	建具製造
八日市南	藤田 恵子	不動産売買・管理

福井第1グループ		
福井	江守 康昌	化学工業
福井あじさい	山下 徳太郎	(なし)
福井フェニックス	清水 健史	弁護士
福井東	桑野 統臣	税理士
福井南	土井 直紀	造園業
勝山	滝川 博則	保険代理業
大野	中川 宗之	給排水工事業
福井第2グループ		
福井北	森 雅信	菓子製造
福井西	藤野 拓三	プロパンガス販売
福井水仙	西井 邦夫	保険代理業
丸岡	川上 純幸	人材派遣業
三国	平川 幸裕	保険代理業
鯖江	瀧ヶ花 秀晃	運送業
福井第3グループ		
武生	井上 常宏	再生資源卸売業
武生府中	上嶋 賢士	印刷業
敦賀	宇野 美和	宗教・天理教
敦賀西	高橋 伊佐美	プラント建設
若狭	橋本 勝洋	税理士

奈良第1グループ		
平城京	奥西 信夫	宅地建物取引業
奈良	福田 一郎	商業デザイン
奈良中央	佐藤 謙一	警備保障
奈良東	岩本 金悟	社会福祉
奈良西	杉村 仁	美術
奈良大宮	高野 治	造園業
大和郡山	西浦 忠彦	福祉用具販売
奈良第3グループ		
あすか	鍵谷 安利	和菓子製造販売
五條	中 純宏	内装工事
橿原	河村 善一	児童福祉
桜井	北口 直司	建設材料販売
やまとまほろば	熊本 かよ子	不動産管理
やまと西和	松下 年成	内装工事
大和高田	山田 博	ゴルフ場経営
RC事務局様よりご連絡頂いている内容をそのまま反映しております。		



# グループディスカッションの進め方

14:40～15:50 70分間

## 1) グループディスカッションの進行方法

- ① ガバナー補佐挨拶 3分 自己紹介含む
- ② クラブ会長エレクト自己紹介 各1分 所属クラブ・お名前/ご職業程度
- ③ 下記のテーマの中から2個選定  
※ガバナー補佐が選定、あるいは皆様のご意見で選定（方法任意）
- ④ テーマに沿ってディスカッションを実施
- ⑤ その他

## 2) ディスカッションテーマ（案） グループ毎の発表や報告書の提出はありません。

ポイント	このディスカッションは、テーマ毎に結論を導き出すのではなく、参加メンバー全員の考え・思いを引き出すことに狙いがあります。（皆様が自由に発言、相手を尊重、正解を求めるものではありません）
------	--

- ① 次年度のクラブ会長 抱負 （テーマ、事業計画）  
※クラブの自主性と柔軟性尊重 職業奉仕や例会重視 など
- ② 自クラブの魅力、アイデンティティ（強み）とは
- ③ 国際ロータリー2025-26 年度メッセージ「よいことのために手を取りあおう」  
についてお感じになったことを一言ずつ。
- ④ その他 自由テーマ

### グループディスカッション

#### グランドルール

- ① 自由にディスカッションに参加してください
- ② 注意深く聞きましょう
- ③ 経験を自由に語りましょう
- ④ 本題から離れないようにしましょう
- ⑤ 他人の発言に対しては寛容に
- ⑥ 自分と違った視点に感謝しましょう
- ⑦ 発言は短く、的確に行いましょう
- ⑧ 楽しく議論しましょう



# 2025-26年度 PETS 委員会PRタイム 一覧 1委員会3分

(敬称略)

NO	発表者役職	氏名	所属クラブ	PRポイント
1	危機管理委員長	柴田 正明	長浜RC	・クラブにおける危機管理について ・6/1クラブ危機管理担当者会議 ご出席のお願い
2	規則・手続委員長	川上 賢正	福井フェニックスRC	2025/5/30 ZOOMIによる規定審議会報告会参加のお願い
3	会員増強委員長	中嶋 慶喜	甲賀RC	・3月23日(日)会員増強アクション会議の参加 ・年度末に向けての会員増強のお願い
4	公共イメージ委員長	富士川 拓也	あすかRC	・ビジュアルアイデンティティについて ・MY Rotary登録依頼他
5	職業奉仕委員長	矢野 雅史	京都洛西RC	・2025年10月5日(日) 職業奉仕担当者会議 ・2026年3月8日(日) 職業奉仕講演会 ・2026年5月10日(日) クラブ職業奉仕研修会
6	国際奉仕委員長	市橋 尚	京都南RC	・国際奉仕委員会事業のサポート ・海外姉妹クラブ締結へ向けてのサポート ・2026年RI国際大会台北の地区親睦夕食会
7	地区ロータリー財団委員長 パストガバナー	松原 六郎	福井フェニックスRC	資金推進、地区補助金、グローバル補助金、財団奨学生募集、ポリオ募金についてのお願い他
8	財団資金推進・大口寄付委員長	万殿 慎二	京都桂川RC	活動計画の基本方針
9	ポリオプラス・ロータリーカード委員長	中谷 裕二良	大和郡山RC	・クラブにおける国際奉仕活動の一環としてのポリオ根絶活動への寄附について ・Diners Cardのコーポレートカード(クラブカード)の推進について
10	地区補助金委員	木下 哲次	京都南RC	地区補助金申請についてのお願い
11	社会奉仕委員長	宮倉 靖幸	五條RC	・第1回・第2回 社会奉仕委員長会議への参加推進 ・社会奉仕事業報告書作成への協力
12	インターアクト委員長	田村 正行	京都西RC	・IACスポンサーのお願い ・合同スポンサーのお願い
13	ローターアクト委員長	室 公博	京都東RC	・ローターアクトクラブとは?のご説明 ・会員増強へのご協力 ・RCとRACの合同事業開催のお願い
14	青少年交換委員長	鈴木 賢司	近江八幡RC	2026年夏出発! 2026-27年度青少年交換学生派遣予定学生募集のご案内 (募集期間 2025. 5. 1~2025. 10. 10)
15	R L I 委員長	野口 真理子	大津中央RC	・R L I 研修会のお知らせ・参加依頼 ・クラブへの卓話希望のお知らせ



# 目指せ！

2025年5月1日募集開始予定

# 2026年夏出発 ロータリー 青少年長期交換学生

派遣期間は約1年

2026年8月時点で15歳から  
18歳までの高校生が対象



もっと知りたい方は→



## 海を越え、成長する

日本から遠く離れた海外で  
ロータリーの若き親善使節として

ホームステイをしながら高校に通い、  
異文化を学び  
人々と交流しませんか？

滞在中もロータリーがサポート

学費と滞在費はロータリーが負担

挑戦したいと思ったら  
最寄りのロータリークラブ  
または  
地区青少年交換委員会に  
ご相談ください。

Rotary  
District 2650



国際ロータリー第2650地区  
青少年交換委員会



2650地区 青少年交換





国際ロータリー第2650地区

2025-26年度（小崎 学ガバナー）年間行事予定表

2025.2.10現在  
ガバナーエレクト事務所

開催日			主要行事名	時間	場所
<b>主要行事</b>					
2025年	3月	1日	(土) 地区リーダー研修セミナー	10:00～12:50	ホテルオークラ京都
			地区チーム研修セミナー	13:00～15:15	ホテルオークラ京都
			第1回合同地区委員会	15:30～16:30	ホテルオークラ京都
	3月	15日	(土) 会長エレクト研修セミナー（P E T S）	13:00～19:00	京都ブライトンホテル
	4月	19日	(土) 地区研修・協議会	13:00～17:00	国立京都国際会館
	8月	2日	(土) 地区ロータリー財団セミナー	13:00～16:30	リーガロイヤルホテル京都
2026年	2月	7日	(土) 第2回合同地区委員会 (第4回ガバナー補佐会議と同日)	13:00～16:30	ホテルオークラ京都
	4月	4日	(土) 地区大会 会長・幹事・地区委員長会議	13:30～16:00	国立京都国際会館
			〃 晩餐会	17:00～19:00	ザ・プリンス京都宝ヶ池
	4月	5日	(日) 地区大会 本会議他	13:00～17:30	国立京都国際会館
	6月	13日～17日	国際大会		台北（台湾）
<b>インターシティミーティング（IM）</b>				<b>実施時間は、ホストクラブにより決定</b>	
2025年	8月	23日	(土) 第3組 京都モーニングRCホスト	14:30～18:30	ホテルオークラ京都（案）
	9月	21日	(日) 第1組 大津RCホスト	13:00～18:00	びわ湖大津プリンスホテル
	9月	27日	(土) 第4組 亀岡中央RCホスト	13:00～18:30	亀岡ガレリア
	9月	28日	(日) 第5組 檀原RCホスト	13:00～18:30	檀原学院
	11月	8日	(土) 第6組 三国RCホスト	13:00～18:30	みくに未来ホール
	10月	19日	(日) 第2組 宮津RCホスト	13:00～18:30	歴史の館
<b>諮問委員会</b>					
2025年	8月	23日	(土) 第1回 IM第3組と同日開催	11:00～12:00	ホテルオークラ京都
	12月	6日	(土) 第2回 第3回ガバナー補佐会議と同日	11:00～12:00	ホテルオークラ京都
2026年	2月	7日	(土) 第3回 第2回合同地区委員会と同日	11:00～12:00	ホテルオークラ京都
	5月	30日	(土) 第4回 第6回ガバナー補佐会議と同日	11:00～12:00	ホテルオークラ京都
<b>ガバナー補佐研修セミナー</b>					
2024年	12月	7日	(土) 第1回 委嘱状手交	15:00～19:00	ホテルオークラ京都
2025年	3月	1日	(土) 第2回 地区リーダー研修セミナーに含む	10:00～12:50	ホテルオークラ京都
	3月	15日	(土) 第3回 会長エレクト研修セミナーと同日	10:30～12:00	京都ブライトンホテル
	4月	19日	(土) 第4回 地区研修・協議会と同日	10:30～12:00	国立京都国際会館
<b>ガバナー補佐会議</b>					
2025年	8月	2日	(土) 第1回 財団セミナー同日	10:30～12:00	ホテルオークラ京都
	9月	13日	(土) 第2回	13:00～15:00	ホテルオークラ京都
	12月	6日	(土) 第3回 第2回諮問委員会と同日	13:00～15:00	ホテルオークラ京都
2026年	2月	7日	(土) 第4回 第2回合同地区委員会と同日	12:30～13:50	ホテルオークラ京都
	5月	30日	(土) 第5回 第4回諮問委員会と同日	13:00～15:00	ホテルオークラ京都



## 2025-26 年度 I M 組織 &amp; 予定表 (変更される場合もございます)

2025 年 3 月 13 日現在 (敬称略)

第 1 組	開催日	2025 年 9 月 21 日（日）		場所	びわ湖大津プリンスホテル	
	ホスト	大津 R C	会長 高橋祥二郎		実行委員長 山本勝義	
	ゼネラルリーダー	尾賀康裕パストガバナー（近江八幡 RC）				
	備考	新会員セミナー 10 時～				
滋賀県	対象クラブ	びわ湖八幡、五個荘能登川、東近江、彦根、彦根南、湖南、草津、甲賀、守山、長浜、長浜東、長浜北、近江八幡、大津、大津中央、大津東、大津西、栗東、高島、野洲、八日市南 21RC+E クラブ 2650				

第 2 組  京都北部	開催日	2025 年 10 月 19 日（日）		場所	歴史の館（宮津市）	
	ホスト	宮津 R C	会長 今林大一郎		実行委員長 松田晟和	
	ゼネラルリーダー	佐竹力總パストガバナー（京都 RC）				
	備考	新会員セミナー 10 時～				
	対象クラブ	綾部、福知山、福知山西南、京丹後、舞鶴、舞鶴東、宮津 7RC+E クラブ 2650				

第 3 組  京都市域 第 1G・第 2G	開催日	2025 年 8 月 23 日 (土)		場所	ホテルオークラ京都	
	ホスト	京都モーニング R C	会長 山本譲司		実行委員長 坂田基禎	
	ゼネラルリーダー	中野博美パストガバナー (京都 RC)				
	備考	新会員セミナー 10 時～				
	対象クラブ	京都、京都平安、京都桂川、京都北、京都モーニング、京都紫野、京都中、京都西、京都洛中、京都洛西、京都嵯峨野、京都さくら、京都西北、京都西南、京都紫竹 15RC+E クラブ 2650				

第 4 組  京都市域 第 3G	開催日	2025 年 9 月 27 日 (土)		場所	亀岡ガレリア	
	ホスト	亀岡中央 R C	会長 田中久喜		実行委員長 木曾卓宏	
	備考	新会員セミナー 10 時～				
	対象クラブ	亀岡、亀岡中央、京都伏見、京都東、京都東山、京都北東、京都城陽、京都南、 京都イブニング、京都乙訓、京都洛北、京都洛南、京都洛東、京都朱雀、京都田辺、 京都山城、京都八幡、園部、宇治、宇治鳳凰 20RC+E クラブ 2650				

第 5 組  奈良県	開催日	2025 年 9 月 28 日（日）		場所	橿原学院	
	ホスト	橿原 R C	会長 河村善一		実行委員長 高橋靖	
	ゼネラルリーダー	●パストガバナー（●RC）				
	備考	新会員セミナー 10 時～				
	対象クラブ	あすか、五條、平城京、橿原、奈良、奈良中央、奈良東、奈良西、奈良大宮、 やまと西和、桜井、大和郡山、大和高田、やまとまほろば 14RC+E クラブ 2650				

第 6 組  福井県	開催日	2025 年 11 月 8 日（土）		場所	みくに未来ホール	
	ホスト	三国 R C	会長 平川幸裕		実行委員長	
	ゼネラルリーダー	●パストガバナー（●RC）				
	備考	新会員セミナー 10 時～ 名水の間 50 名定員				
	対象クラブ	福井、福井あじさい、福井フェニックス、福井東、福井北、福井南、福井西、福井水仙、勝山、丸岡、三国、大野、鯖江、武生、武生府中、敦賀、敦賀西、若狭 18RC+E クラブ 2650				



国際ロータリー第2650地区  
2025-26年度 公式訪問日程表

2025年3月14日現在

7月			8月			9月			10月			11月		
1	火		1	金		1	月		1	水		1	土	
2	水		2	土		2	火	亀岡+園部+亀岡中央	2	木	京都乙訓+京都イブニング	2	日	
3	木		3	日		3	水	京都市陽+京都山城△	3	金	守山+野洲	3	月	文化の日
4	金		4	月	福井東+福井水仙	4	木	彦根△	4	土		4	火	大和高田△
5	土		5	火		5	金		5	日		5	水	京都朱雀
6	日		6	水	福井北△	6	土		6	月		6	木	宮津+京丹後
7	月		7	木	京都西南+京都桂川	7	日		7	火		7	金	
8	火		8	金		8	月		8	水		8	土	
9	水		9	土		9	火	勝山+大野	9	木	奈良西+平城京(夜)	9	日	
10	木	奈良○	10	日		10	水		10	金	三国+丸岡	10	月	
11	金		11	月	山の日	11	木	長浜△+長浜東+長浜北(夜)	11	土		11	火	甲賀+湖南
12	土		12	火		12	金	京都伏見+京都洛南	12	日		12	水	
13	日		13	水		13	土		13	月	日本0-列-E777 2650 スポーツの日	13	木	京都洛北+京都北東
14	月	京都西○	14	木		14	日		14	火		14	金	東近江△+八日市南
15	火	京都東○+京都東山△ +京都洛東	15	金		15	月	敬老の日	15	水	五條	15	土	
16	水	奈良大宮○+奈良東(夜)	16	土		16	火	若狭	16	木	京都八幡○+京都田辺	16	日	
17	木	京都モーニング(朝)	17	日		17	水		17	金	大津西+大津東+大津中央	17	月	
18	金	京都洛西△+京都嵯峨野	18	月		18	木		18	土		18	火	
19	土		19	火		19	金	橿原△+あすか○ +やまとまほろば	19	日		19	水	
20	日		20	水		20	土		20	月	大和郡山	20	木	福知山+福知山西南
21	月	海の日	21	木	武生△+武生府中	21	日		21	火	彦根南	21	金	
22	火	大津○	22	金	鯖江△	22	月		22	水	近江八幡○+五個荘能登川	22	土	
23	水	京都○	23	土		23	火	秋分の日	23	木	草津+栗東	23	日	勤労感謝の日
24	木	福井○+福井あじさい	24	日		24	水	高島	24	金		24	月	振替休日
25	金		25	月		25	木	福井西	25	土		25	火	
26	土		26	火	福井南+福井フェニックス○(夜)	26	金		26	日		26	水	
27	日		27	水	敦賀○+敦賀西	27	土		27	月		27	木	京都北△+京都紫野+京都紫竹
28	月		28	木	京都西北+京都平安+京都さくら(夜)	28	日		28	火	桜井+やまと西和	28	金	
29	火	京都洛中○	29	金	舞鶴△+綾部+舞鶴東	29	月	京都中	29	水		29	土	
30	水		30	土		30	火	宇治+宇治鳳凰	30	木	びわ湖八幡	30	日	
31	木	京都南○	31	日					31	金		31		

○印 バストガバナーご在籍    △印 バストガバナーご逝去    +印 合同公式訪問(創立年順)



## 2025-26年度公式訪問に際してのお願い

### 1. ガバナー公式訪問基本方針

- (1) 公式訪問前に開催されるクラブ協議会には担当ガバナー補佐が出席し、その結果をガバナーに報告、これをもとに、ガバナーは公式訪問時に開催される役員・理事懇談会において各クラブの個別の問題等について協議させていただきます。
- (2) ガバナー補佐の報告により、再訪問が必要と思われるクラブに対して、ガバナーは公式訪問終了後、ガバナー補佐と共に再びクラブ訪問を行い、問題解決に向けてクラブと一体となって努力いたします。
- (3) 上記以外でクラブより希望があれば、ガバナーは公式訪問終了後、出来る限りクラブを再訪問し、クラブ協議会等に出席いたします。
- (4) 公式訪問では、RI 会長の示すテーマや重点目標に関心を持っていただき、クラブがそれに沿った活動をすることを推奨いたします。地区委員会はこのようなクラブの活動を支援いたします。
- (5) 訪問者は、ガバナー、担当ガバナー補佐、随行者1～2名の計3～4名を基本といたします。

### 2. お願い事項

#### (1) クラブ協議会の事前準備について

公式訪問前に開催されるクラブ協議会を充実したものとするために事前準備をお願いいたします。  
特に下記についてはご注意ください。

- 1) 事前に提出頂く資料は提出期限を厳守してください。
- 2) ガバナー補佐との協議事項や質問事項は事前に取りまとめておいてください。

#### (2) クラブ協議会について

原則、公式訪問日の2週間前までに、担当ガバナー補佐出席のもとクラブ協議会を開催してください。

クラブ協議会は、クラブの役員や各委員長・委員の方々がクラブの計画と業績を述べ、またクラブが抱えている諸問題について担当ガバナー補佐を交えて協議する機会となります。クラブをよりよくするための充実した会合にするため、あまり堅苦しくならず、プラス思考で端的かつ率直に話し合えるようご配慮ください。全会員のご出席をお願いしたく存じますが、特に入会3年未満の会員には出席の要請をしてください。

その際に、ガバナーや地区に対する要望、質問等があれば、担当ガバナー補佐に取りまとめていただき、公式訪問当日の会長・幹事・役員懇談会において、ガバナーより回答するようにいたします。

なお、事前のクラブ協議会の実施にあたっては、担当のガバナー補佐と当該クラブの間で打合せを行ってください。

クラブ協議会は下記の要領で開催してください。

- 1) 開会後最初にガバナー補佐が数分間スピーチをした後、会長が司会をして会議をすすめてください。
- 2) 協議は単にクラブ事業計画書・予算書に記されている事項の報告だけでなく、具体的に次のような内容の発表を期待します。



- a) 活動への具体的計画と実績の報告
  - b) 成功したと思われる活動事例
  - c) 失敗であったと思われる事例
  - d) 非常に困惑している問題
- 3) 最後にガバナー補佐の閉会挨拶の時間を取ってください。

### (3) 役員・理事懇談会について

公式訪問当日に、役員・理事懇談会を開催することを基本とします。複数クラブによる合同公式訪問の場合も、当懇談会はクラブ別での開催をお願いします。

時間は各クラブ1時間とし、その中で意見交換の時間は45分以内に収めてください。クラブ会長・副会長・幹事・会長エレクトの方々とガバナーが親しくお話できる最初の機会となります。1時間程度の短時間ではございますがクラブの現状についての意見交換や地区からのお願い等をさせていただきながら、和やかなそして有意義な会合にいたく存じます。

なお、役員・理事懇談会の実施方法やご出席者、当日の運営は開催クラブにお任せいたします。あわせて懇談会後や例会の前後などに、ガバナーより、ご所属のバスターガバナー・地区委員の方々へご挨拶させていただきたく、ご無理のない範囲で設定をお願いします。

### (4) 公式訪問例会について

- 1) 合同例会の場合は、開催クラブ合同で行います。
- 2) 通常どおり1時間とし、ガバナーアドレスは25分間を標準とします。
- 3) 服装につきまして、ご自由な服装でお越し下さい。
- 4) ガバナー・随行者への手土産等のお心遣いは無用に願います。訪問に伴う移動もございますのでご理解ください。

### (5) 公式訪問スケジュールの提出について

- 1) 公式訪問当日のタイムスケジュールにつきましては、担当のガバナー補佐と当該クラブの間で打合せを行ってください。なお、事情により時間調整をお願いする場合はご協力をお願いします。
- 2) 公式訪問当日スケジュールは、準備の都合上、詳細が決まり次第、メールにてお知らせください。(遅くとも1か月前までにガバナー事務所へ報告してください。)
- 3) 同日に2ヶ所の訪問を予定しております日につきましては、移動時間などを調整し変更をお願いする場合がございます。

#### タイムスケジュール【例】

合同公式訪問の実施にあたっては、担当のガバナー補佐と当該クラブの間で打合せを行ってください。パターン順、時間帯はご参考例です。ご都合により調整ください。

■単独開催(Aのみ) ■合同2クラブ(Aと B若しくはC) ■合同3クラブ(AとBとC)

Bクラブ「役員・理事懇談会」	【1時間】	(10:00～11:00)
Aクラブ「役員・理事懇談会」	【1時間】	(11:15～12:15)
「公式訪問例会」	【1時間】	(12:30～13:30)
Cクラブ「役員・理事懇談会」	【1時間】	(13:45～14:45)

以上



国際ロータリー第 2650 地区  
2025-26 年度  
地区研修・協議会での決議事項(案)

財務委員会

1. 地区分担金・登録料・協力金

地区分担金等の過年度実績と 2025-26 年度の予算は次のとおりです。

(単位：円)

分 担 金 等	21-22 実績	22-23 実績	23-24 実績	24-25 実績	25-26 予算
地 区 資 金 分 担 金	10,000	10,000	10,000	11,000	11,000
ガバナー事務所分担金	5,000	5,000	5,000	5,000	6,000
青少年交換特別資金分担金	◇ 500	※ 500	1,000	1,200	1,200
I M 分 担 金	3,000	3,000	(2 組以外) 3,000 ☆ (2 組) 0	3,000	3,000
地 区 大 会 分 担 金	10,000	10,000	10,000	10,000	11,000
ガバナー月信購読料	1,000	1,000	1,000	1,200	1,200
合 計	29,500	29,500	30,000	31,400	33,400

ク ラ ブ 分 担 金	21-22 実績	22-23 実績	23-24 実績	24-25 実績	25-26 予算
地 区 セ ミ ナ ー 登 録 料	0	60,000	60,000	60,000	60,000
インターアクト スポンサークラブ	80,000	0	80,000	80,000	80,000
インターアクト 未スポンサークラブ	20,000	0	20,000	20,000	20,000
ローターアクト スポンサークラブ	0	0	0	30,000	30,000
ローターアクト 未スポンサークラブ	0	0	0	10,000	10,000

登 録 料	21-22 予算	22-23 実績	23-24 実績	24-25 実績	25-26 予算
地 区 研 修 ・ 協 議 会 登 録 料	0	0	0	0	9,000
地 区 大 会 登 録 料	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000

《注釈》

- ・ 2021-22 年度は予算可決後に減額調整致しました。(表内◇)  
◇青少年交換特別資金分担金後期 500 円減額 (前期分担金 500 円は次年度繰越)。
- ・ 2022-23 年度 (表内※)  
※青少年交換特別資金分担金は後期 500 円のみとします。
- ・ 2023-24 年度 (表内☆)  
☆ I M 分担金は 2022-23 年度第 2 組未開催のため、2023-24 年度へ繰越

参考：R I 細則 15.060.2. 地区賦課金の承認

地区資金を調達するために、地区内の会員に対して賦課金を割り当てるものとする。  
賦課金の額は、次のいずれかによって決定するものとする。

- (a) 大会に出席し投票する選挙人の過半数
- (b) 研修・協議会または PETS での次期クラブ会長の 4 分の 3 の承認。標準クラブ定款第 11 条第 5 節 (c) において指定された代理を含む。



国際ロータリー第 2650 地区  
2025-26 年度  
地区研修・協議会での決議事項(案)

## 2. 地区会計予算書

上記分担金に従い、地区資金会計予算、ガバナー事務所会計予算、その他特別会計予算を、次ページ以降のように提示します。地区資金会計予算、ガバナー事務所会計予算については、厳しい財政状況の中で収入および支出項目を吟味し、実効性ある効果的な活動ができるように配慮します。

## 3. 地区セミナー登録料の一括請求について

2019-20 年度より、登録料を都度お振込いただく手間を考慮し、全クラブのご参加を前提とする地区セミナー登録料(会議・研修会・説明会、下記ご参照)をご出欠に拘わらず分担金と一括して請求させていただいております。(合計 60,000 円/1RC)

- ・会長エレクト研修セミナー
- ・クラブ危機管理担当者会議
- ・クラブロータリー情報委員長連絡協議会
- ・会員増強アクション会議
- ・クラブ職業奉仕担当者研修会
- ・地域別職業奉仕担当者懇談会
- ・社会奉仕委員長会議
- ・青少年奉仕担当者会議
- ・青少年交換担当委員長会議
- ・国際奉仕セミナー
- ・地区ロータリー財団セミナー
- ・財団補助金管理セミナー

なお、上記以外に実施される会合によっては別途の登録料が必要となる場合があります。

## 4. インターアクト、ローターアクト クラブ分担金について

- ① 〈1. 地区分担金・登録料・協力金〉に記載しております該当分担金は地区の前期分担金とまとめて請求させていただきます。
- ② ローターアクト分担金は、ローターアクトクラブがロータリークラブの地区大会に参加することを前提に、過年度において廃止しておりましたが、ローターアクトクラブ参加による幾ばくかの費用が生じるものですから、スポンサークラブ・未スポンサークラブのバランスを考えながら、各クラブにご負担をいただきたいと考えております。お預かりした分担金は、地区大会特別会計の収入金額に算入し、ロータリーおよびローターアクト合同の地区大会にて使わせていただきます。



国際ロータリー第2650地区2025-26年度  
幹事報告・送金等主要事務(案)

事 項	報 告 先	送 金 先 ・ 他
1. 新会員、退会会員、会員情報の変更(毎月)	● My ROTARY からの報告を推奨 お問合せ:国際ロータリー日本事務局	● 発生から30日以内の報告が必要 (2015.1.1実施)
2. 人頭分担金 (Per Capita Dues) 1人当り 前期半年分: 42ドル  (含 <sup>*2</sup> 規定審議会用経費1ﾄﾞﾙ) 後期半年分: 41ドル 7/2-12/1, 1/2-6/1の中途入会者は、人頭分担金の年額の月割りの比例人頭分担金を支払う。詳細は、My ROTARY クラブの運営、クラブ請求書・会費をご確認下さい。 6/2-6/30, 12/2-12/31入会者は比例人頭分担金は不要 ◆ローターアクトクラブの人頭分担金 各ローターアクトクラブは、理事会が定める通り、アクトーにつきRIに人頭分担金を支払う。	● 国際ロータリー日本事務局 〒 108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F TEL (03) 5439-5803 FAX (03) 5439-0405	● 国際ロータリー日本事務局  三井住友銀行 新宿通支店 口座番号 普通 6733244 <sup>*1</sup> 支店名は、新宿通です。  <sup>*2</sup> 規定審議会用経費を含め人頭分担金は規定審議会後に変更される場合がございます。RIよりの請求書に基づき分担ください。
3. 「Rotary」 (旧:「The Rotarian」) 購読数報告 1冊に付 (半年分) 18ﾄﾞﾙ		
4. 「ロータリーの友」 購読数報告 1人当り (半年分) ¥1,500+消費税 中途入会者 月額1部 ¥250+消費税  * 請求書が「ロータリーの友」より各クラブへ送付されるので確認してから振込 (価格改訂)	● ロータリーの友事務所 〒 105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 TEL (03) 3436-6651 FAX (03) 3436-5956	● 一般社団法人ロータリーの友事務所 三井住友銀行 浜松町支店 口座番号 普通 7450015
5. ロータリー財団への寄付 目標 年次寄付 1人当り (1年分) 180ドル以上 ポリオプラス寄付 1人当り (1年分) 30ドル以上	● 国際ロータリー日本事務局 FAX (03) 5439-0405 E-mail: kifuf@rotary.org	● 公益財団法人ロータリー日本財団 三井住友銀行 赤羽支店 口座番号 普通 3978101
6. ロータリー米山記念奨学会への寄付 目標 1人当り (1年分) 24,000円以上 (但し、普通寄付金を含む)	● (財) ロータリー米山記念奨学会 〒 105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03) 3434-8681 FAX (03) 3578-8281	● 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 三井住友銀行 京橋支店 口座番号 普通 0920373
7. ロータリー希望の風奨学金への寄付 目標 1人当り (1年分) 5,000円以上	● ガバナー事務所 地区所定送金表にて報告	● 国際ロータリー第2650地区 「ロータリー希望の風奨学金」ガバナー 小崎 学 三菱UFJ銀行(0005)京都駅前支店(434) 口座番号 普通 3144184 *7/1以降
8. 地区資金分担金 (District Funds) ¥11,000 7月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥5,500 1月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥5,500	● 国際ロータリー第2650地区 財務委員長 地区会計長 富村 将之  〒 600-8216 京都市下京区東塩小路町614番地 関電不動産京都ビル5階520号室 T E L 075-343-2650 F A X 075-343-2651	● 国際ロータリー第2650地区 ガバナー 小崎 学  三菱UFJ銀行(0005)  京都駅前支店(434) 口座番号 普通 3472954  コクサイロータリーダイニロクゴゼロチク ガバナー コザキ マナブ  ＜振込略号＞ コクサイロータリーガバナージムショ
9. ガバナー事務所分担金 ¥6,000 7月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥3,000 1月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥3,000		
10. 青少年交換特別資金分担金 ¥1,200 7月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥600 1月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥600		
11. IM分担金 ¥3,000 7月1日現在 会員1人当り		
12. 地区大会分担金 ¥11,000 7月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥5,500 1月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥5,500		
13. ガバナー月信購読料 ¥1,200 7月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥600 1月1日現在 会員1人当り (半年分) ¥600		
14. 地区セミナー登録料 ¥60,000 前期分担金振込時1クラブ当り		
15. インターアクト・ローターアクト クラブ分担金 ★インターアクトスポンサークラブ ¥80,000 ★インターアクト未スポンサークラブ ¥20,000 ☆ローターアクトスポンサークラブ ¥30,000 ☆ローターアクト未スポンサークラブ ¥10,000 前期分担金振込時1クラブ当り (各クラブ組合せによる)		

- 8. 9. 10. 12. 13. につきましては、7月2日以降から9月30日までの中途入会者は規定の2分の1を分担して頂きます。  
1月2日以降から3月31日までの中途入会者は規定の2分の1を分担して頂きます。
- 新クラブ設立の場合、8. 9. 10. 12. 13. については、その半年分は送金不要です。
- 11. につきましては、中途入会及び新クラブ設立の場合は送金不要です。
- ドル円換算レートは変更されることがありますのでご注意ください。



国際ロータリー第2650地区  
2025-26年度  
地区資金会計予算書(案)

収入の部

(単位:円)

科 目	21-22決算	22-23決算	23-24決算	24-25予算	25-26予算	備 考
	馬場 DG	尾賀 DG	中野 DG	中本 DG	小崎 DG	
	4,332名	4,302名	4,237名	4,300名	4,200名	
1. 繰越金	52,281,315	43,491,292	40,606,437	23,526,437	20,000,000	中本年度から繰越見込
2. 地区資金分担金	43,700,000	43,212,500	42,507,750	47,300,000	46,200,000	
3. 前年度繰越金地区セミナー登録料当期充当	-2,880,000	-	-	-	-	
4. 前年度繰越金ロータリーアクト分担金当期充当	-2,640,000	-	-	-	-	
5. 各会合登録料他委員会収入	10,766,000	18,425,600	21,790,416			
6. 地区大会剰余金受入	21,209,414	2,658,483	5,244,818			
7. IM分担金他特別会計受入	0	780,000	63,000			
8. 受取利息	97	117	147			
9. 雑収入	0	6,300,000	0			
合 計	122,436,826	114,867,992	110,212,568	70,826,437	66,200,000	

地区資金分担金 10,000円/人 10,000円/人 10,000円/人 11,000円/人 11,000円/人

支出の部

科 目		21-22決算	22-23決算	23-24決算	24-25予算	25-26予算	備 考
A 委員会活動費	諮問委員会	347,754	774,144	877,616	700,000	700,000	
	戦略計画委員会	24,200	0	0	0	0	
	地区カバナー指名委員会	6,050	0	0	20,000	0	
	地区カバナー補佐指名委員会	13,300	0	0	20,000	0	
	危機管理委員会	110,760	149,380	268,770	150,000	150,000	
	ロータリー希望の風奨学金特別委員会	0	0	0	0	0	
	地区災害対策基金特別委員会	0	0	0	0	0	
	地区ラーニング委員会(旧地区研修委員会)	30,860	19,160	0	40,000	40,000	
	RLI委員会	323,270	1,810,595	2,492,156	1,100,000	1,100,000	
	ロータリー情報委員会	274,449	720,802	605,826	600,000	600,000	
	規則・手続委員会	0	22,276	18,540	70,000	70,000	
	財務委員会	0	0	0	0	0	
	会員増強委員会(旧会員増強・拡大委員会)	73,180	790,134	774,676	500,000	700,000	
	公共イメージ委員会	341,320	558,790	679,795	600,000	700,000	
	職業奉仕委員会	1,535,551	1,749,705	2,037,650	350,000	400,000	
	社会奉仕委員会	581,127	780,002	775,003	350,000	380,000	
	青少年奉仕委員会	217,410	558,895	883,355	600,000	600,000	
	RYLA委員会(旧青少年育成委員会)	5,150,997	4,479,836	5,827,014	3,000,000	3,300,000	
	インターアクト委員会	3,085,497	9,758,100	10,864,940	3,200,000	3,200,000	
	青少年交換委員会	423,870	144,000	142,500	0	0	
	ロータリーアクト委員会	4,522,942	4,477,015	4,291,975	3,000,000	3,000,000	
	学友委員会	176,719	580,206	1,086,736	700,000	700,000	
	国際奉仕委員会	145,299	182,078	1,268,205	1,000,000	1,200,000	
	国際交流委員会	5,100	1,875,451	660,032	-	-	国際奉仕委員会に統合
	米山奨学委員会	406,697	634,126	272,918	600,000	600,000	
	地区ロータリー財団委員会	854,007	938,598	1,187,002	500,000	500,000	
	財団資金推進・大口寄付委員会(旧財団資金推進委員会)	59,274	152,893	237,501	300,000	350,000	
	ホリオプラス・ロータリーカード委員会(旧大口寄付・ホリオプラス委員会)	7,040	99,360	116,522	150,000	150,000	
	地区補助金委員会	40,946	112,749	138,150	250,000	250,000	
	グローバル補助金委員会	49,154	195,600	254,032	300,000	300,000	
	財団奨学金・平和フェローシップ委員会	292,631	300,106	345,738	450,000	450,000	
	財団資金管理委員会	1,760	9,180	8,030	60,000	60,000	
	A 小 計	19,101,164	31,873,181	36,114,682	18,610,000	19,500,000	
B 会議費補助	地区研修・協議会費	4,173,709	6,731,022	8,003,246	7,500,000	800,000	
	合同地区委員会費	0	931,290	1,091,502	1,200,000	1,000,000	
	IM費	320,000	400,000	1,194,000	480,000	480,000	80,000×6組
	会長エレクト研修セミナー費	154,258	846,781	2,048,824	600,000	1,000,000	
	ガバナー補佐会議費(活動費を含む)	2,269,037	3,202,624	3,429,905	3,700,000	3,000,000	
	地区リーダー/チーム研修セミナー費	0	0	2,218,412	1,500,000	1,500,000	
	ロータリー財団セミナー費	1,468,525	711,549	982,452	0	0	
	新会員セミナー費	0	919,901	911,641	0	0	
	指導者育成セミナー費	-	-	-	-	0	
	各種セミナー・会議費	282,000	-	-	-	0	
	B 小 計	8,667,529	13,743,167	19,879,982	14,980,000	7,780,000	
C 国際会議参加費	国際会議派遣費	506,785	404,708	640,101	500,000	500,000	
	国際大会派遣費	0	0	0	0	0	
	C 小 計	506,785	404,708	640,101	500,000	500,000	
D 地区大会接遇費	RI会長代理記念品費	0	0	0	0	0	
	RI会長代理歓送迎費	0	0	0	0	0	
	直前ガバナー記念品費	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
	D 小 計	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
(E) ガバナー会議運営協力費		928,980	921,330	904,555	930,000	910,000	100円(前)、115円(後)/名
(F) ロータリー文庫運営協力費		864,000	856,800	841,000	860,000	840,000	100円/名 前、後期2回
(G) RI日本青少年交換多地区合同機構維持協力金(RIJYEM)		864,000	856,700	841,000	860,000	840,000	100円/名 前、後期2回
(H) RLI日本支部実施費用負担金		30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	
(I) 青少年プログラム人格権特約付賠償責任保険		312,410	314,860	313,040	300,000	300,000	2025年1月末会員数×70円
(J) 地区広報費(HP)		1,470,480	1,521,080	1,580,040	1,200,000	1,200,000	
(K) 規定審議会代表委員派遣費		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
(L) 地区災害対策基金へ		18,821,730	0	0	0	0	
(M) ガバナー事務所会計へ(余剰金)		2,212,956	810,487	4,611,998	0	0	
(N) 事務費・雑費		19,600,000	20,500,000	20,500,000	22,000,000	19,100,000	G事務所会計へ
(O) ガバナーエレクト事務所運営基金		5,165,500	0	0	0	0	
(P) 手続要覧		-	2,029,242	-	-	-	
(A)～(P) 中計		78,945,534	74,261,555	86,656,398	60,670,000	51,400,000	
(Q) 予備費		0	0	0	0	0	
次年度繰越金		43,491,292	40,606,437	23,556,170	10,156,437	14,800,000	
合 計		122,436,826	114,867,992	110,212,568	70,826,437	66,200,000	



ガバナー事務所会計予算書(案)

会員数	4,332名	4,302名	4,237名	4,300名	4,200名
-----	--------	--------	--------	--------	--------

収入の部	馬場 G	尾賀 G	中野 G	中本 G	小崎 G	(単位:円)
------	------	------	------	------	------	--------

科 目	21-22決算	22-23決算	23-24決算	24-25予算	25-26予算	備 考
ガバナー事務所分担金	21,766,250	21,606,250	21,252,500	21,500,000	25,200,000	6,000円×4,200名
RI交付金	2,007,408	2,080,465	1,999,010	2,000,000	2,000,000	
ガバナー月信分担金	4,353,250	4,321,250	4,250,500	5,160,000	5,040,000	1,200円×4,200名
地区資金繰入	19,600,000	20,500,000	20,500,000	22,000,000	19,100,000	地区資金会計から
地区資金会計余剰金受入	2,212,956	810,487	4,611,998	0	0	
雑収入(寄付金含む)	656	734	31,171	0	0	
合 計	49,940,520	49,319,186	52,645,179	50,660,000	51,340,000	

## 支出の部

科 目		21-22決算	22-23決算	23-24決算	24-25予算	25-26予算	備 考
渉外関係費	地区外対策費	60,000	674,000	1,397,140	600,000	1,000,000	地区外費用登録費他
	地区対策費	776,276	1,507,135	1,407,440	1,400,000	1,000,000	地区内慶弔費
	その他対策費	0	0	0	0	0	
	公式訪問旅費等	3,131,738	2,234,800	4,870,250	2,300,000	3,000,000	
	(A)小計	3,968,014	4,415,935	7,674,830	4,300,000	5,000,000	
人件費	事務職員費	22,413,820	21,389,441	20,329,775	22,000,000	22,000,000	
	賞与	3,023,700	2,770,000	4,178,072	3,800,000	4,000,000	
	退職給与引当金	-	-	360,000	360,000	360,000	
	(B)小計	25,437,520	24,159,441	24,867,847	26,160,000	26,360,000	
事務費	事務用品費	1,703,867	1,602,213	2,325,253	1,600,000	1,700,000	
	印刷費	645,916	957,553	987,254	800,000	800,000	
	通信費	884,101	762,543	764,176	700,000	700,000	
	事務費(振込手数料等)	197,710	226,472	228,454	200,000	200,000	
	EDP関連費用(機器メンテナンス他)	107,800	119,900	220,330	150,000	200,000	
	(C)小計	3,539,394	3,668,681	4,525,467	3,450,000	3,600,000	
事務所費	借室代	9,632,688	9,632,688	9,632,698	9,600,000	9,600,000	
	什器備品費	93,940	0	0	50,000	50,000	
	事務所雑費(光熱費)	189,694	241,221	198,852	200,000	200,000	
	(D)小計	9,916,322	9,873,909	9,831,550	9,850,000	9,850,000	
その他	月信費	5,264,803	5,467,000	5,120,500	5,160,000	5,040,000	1,200円×4,200名
	広報費	-	-	-	-	200,000	
	会議費	1,571,274	1,471,587	329,243	1,400,000	1,000,000	
	雑費	243,193	262,633	295,742	340,000	290,000	
	(E)小計	7,079,270	7,201,220	5,745,485	6,900,000	6,530,000	
合 計		49,940,520	49,319,186	52,645,179	50,660,000	51,340,000	



国際ロータリー第2650地区  
2025-26年度  
地区資金特別会計予算書(案)

IM特別会計予算書

収入の部							(単位:円)
年度	21-22実績	22-23実績	23-24実績	24-25予算	25-26予算	摘 要	
分担金	7,620,000	12,795,000	11,826,000	12,900,000	12,600,000	3,000円×4,200名	
地区資金会計より	320,000	400,000	1,194,000	480,000	480,000	地区資金IM費	
収入計	7,940,000	13,195,000	13,020,000	13,380,000	13,080,000		
支出の部							
事業費	7,940,000	13,195,000	13,020,000	13,380,000	13,080,000		

地区大会 特別会計予算書

収入の部							
年度	21-22実績	22-23実績	23-24実績	24-25予算	25-26予算	摘 要	
分担金	43,365,000	43,212,500	42,502,500	43,000,000	46,200,000	11,000円×4,200名	
地区資金会計より	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	地区資金(D)地区大会接遇費	
ローターアクト分担金	0	0	0	1,370,000	1,370,000	クラブ分担金より	
その他	0	0	0	0	0		
収入計	43,565,000	43,412,500	42,702,500	44,570,000	47,770,000		
支出の部							
事業費	43,565,000	43,412,500	42,702,500	44,570,000	47,770,000		

青少年交換 特別会計予算書

収入の部							
年度	21-22実績	22-23実績	23-24実績	24-25予算	25-26予算	摘 要	
分担金	2,170,500	2,167,000	4,250,250	5,160,000	5,040,000	1,200円×4,200名	
その他	0	3,531,512	3,773,509	0	0		
収入計	2,170,500	5,698,512	8,023,759	5,160,000	5,040,000		
支出の部							
事業費	0	5,695,888	7,976,354	5,160,000	5,040,000		
国際青少年交換救護対策 基金特別会計へ繰入	0	2,624	47,405	0	0		
次年度繰越金	2,170,500	-	-	-	-		
支出計	2,170,500	5,698,512	8,023,759	5,160,000	5,040,000		

米山奨学会 特別会計予算書

収入の部							
年度	21-22実績	22-23実績	23-24実績	24-25予算	25-26予算	摘 要	
米山記念奨学会より	2,906,000	2,752,500	2,678,650	2,700,000	2,700,000	24-25年度実績金額に準じる	
地区資金会計より	406,682	584,109	272,918	600,000	600,000	地区米山奨学会委員会割当予算	
その他	15	50,017	30,011				
収入計	3,312,697	3,386,626	2,981,579	3,300,000	3,300,000		
支出の部							
事業費	3,312,697	3,386,626	2,981,579	3,300,000	3,300,000		



国際ロータリー第 2650 地区  
2025-26 年度  
ガバナー月信について

2025-26 年度  
公共イメージ・月信担当副幹事長 毛利 泰巳  
公共イメージ・月信担当幹事 佐々木 太郎

- ① ガバナー月信は、2025 年 7 月～2026 年 6 月までの毎月 1 回と総集編 1 回の合計 13 回発行の予定です。
- ② 月信代金として上半期 600 円、下半期 600 円、合計 1,200 円を各会員にご負担いただきます。
- ③ 各クラブへは会員数プラス 3 部を配布いたします。
- ④ 原稿の締め切りは、原則、各号とも発行の 2 か月前とし、各種原稿の依頼は月信担当者から行わせていただきます。
- ⑤ 各クラブからの掲載希望記事につきましては、地区公共イメージ・月信担当幹事会で検討して対応いたしますので、積極的なご寄稿をお待ちしております。



2025-26年度 PETS 懇親会 配席表

<div>①</div> <div>滋賀第3 G 藤野 潔 長浜 長浜北 長浜東 彦根 彦根南 東近江 八日市南</div>	<div>②</div> <div>中本 DG 富田 PDG 北河原 PDG 馬場 PDG 小崎 DGE 中野 DGND 25-26 幹事長 小滝寛</div>	<div>③</div> <div>滋賀第2 G 辻野宣昭 近江八幡 五箇荘能登川 甲賀 びわ湖八幡 守山 湖南 副幹事長 増田康男</div>	<div>④</div> <div>坂本 PDG 中澤 PDG 刀根 PDG 松原 PDG 平野 DGN 26-27 幹事長 清川卓二</div>	<div>⑤</div> <div>滋賀第1 G (AG欠席) 大津 高島 草津 大津中央 大津西 大津東 栗東 地区ラレーンガ 山田 督</div>
<div>⑥</div> <div>奈良第1 G 大方 豊 奈良 奈良大宮 奈良東 大和郡山 奈良中央 地区ラレーンガ 高木信一</div>	<div>⑦</div> <div>奈良第2 G 吉田勝亮 橿原 やまと西和 大和高田 あすか 桜井 やまとまほろば</div>	<div>⑧</div> <div>福井第1 G (AG欠席) 福井 福井東 福井南 福井あじさい 福井フェニックス 副幹事長 馬場博嗣 副幹事長 八木悠祐</div>	<div>⑨</div> <div>福井第2 G 林 雅則 福井北 福井西 福井水仙 三国 丸岡 副幹事長 藤田幹人</div>	<div>⑩</div> <div>福井第3 G 大刀隆雄・Eクラブ 武生 武生府中 若狭 日本ロータリー-Eクラブ2650 地区ラレーンガ 山形 晃 副幹事 葛城敏史</div>
<div>⑪</div> <div>京都市域第1 G 猪奥隆志 京都 京都北 京都中 京都紫野 京都モーニング 京都紫竹</div>	<div>⑫</div> <div>京都北部G 下村真一 福知山 福知山西南 宮津 京丹後 副幹事長 藤岡春樹</div>	<div>⑬</div> <div>京都市域第3 G 小川秀明 京都東 京都東山 京都伏見 京都北東 京都南 京都洛北 京都洛南 京都朱雀</div>	<div>⑭</div> <div>京都市域第2 G 小川睦美 京都西 京都桂川 京都西南 京都嵯峨野 京都洛西 京都平安 京都さくら 地区ラレーンガ 平岡弘行</div>	<div>⑮</div> <div>京都南部第1 G 中村長隆 宇治 宇治鳳凰 京都山城 京都城陽 京都八幡 副幹事 久下将稔</div>
<div>⑯</div> <div>京都南部第2 G 渡邊敏和 京都乙訓 亀岡 亀岡中央 京都イブニング 幹事 吉居明良</div>				